

**総務省 平成 23 年度コンテンツの不正流通防止に向けた
効率的・効果的なシステムに関する実証実験の請負事業
利用者アンケートによる放送コンテンツ不正流通実態調査
ファイル共有ソフトの利用に関する調査結果
(概要版)**

平成 24 年5月

一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会

目次

1 章 調査概要	1
1. 調査	1
2. 調査の構成.....	1
3. 調査の対象.....	1
4. 調査の方法.....	1
5. 標本数.....	1
6. 調査期間.....	1
2 章 調査結果	2
1. 一般消費者.....	2
1.1 ファイル共有ソフトの利用状況	2
1.2 ファイル共有ソフトを利用する目的・理由	3
1.3 過去1年間にファイル共有ソフトでダウンロードしたファイルのジャンル	5
1.4 ファイル共有ソフトの利用による行動の変化.....	7
1.5 ファイル共有ソフトでアップロード(共有)した経験の有無	8
1.6 共有フォルダ生成の仕組みの認知状況	9
1.7 ファイル共有ソフトでアップロードしたファイルのジャンル	11
1.8 ファイル共有ソフトでアップロードしたファイルの入手元	13
1.9 ファイル共有ソフトでアップロードする目的・理由	14
1.10 ファイル共有ソフトの今後の利用意向.....	15
2. 中学・高校生.....	16
2.1 ファイル共有ソフトの利用状況	16
2.2 ファイル共有ソフトを利用する目的・理由	17
2.3 過去1年間にファイル共有ソフトでダウンロードしたファイルのジャンル	18
2.4 ファイル共有ソフトでアップロード(共有)した経験の有無	20
2.5 共有フォルダ生成の仕組みの認知状況	21
2.6 ファイル共有ソフトでアップロードしたファイルのジャンル	22
2.7 ファイル共有ソフトでアップロードしたファイルの入手元	24
2.8 ファイル共有ソフトでアップロードする目的・理由	25
2.9 ファイル共有ソフトの今後の利用意向	26
3 章 事前スクリーニング調査の結果(回答者の属性)	27
1. 一般消費者	27
2. 中学生・高校生	31

1章 調査概要

1. 調査

本調査は、総務省 平成 23 年度コンテンツの不正流通防止に向けた効率的・効果的なシステムに関する実証実験の請負事業の中で実施された利用者アンケートによる放送コンテンツ不正流通実態調査のうち、ファイル共有ソフトの利用に関する調査結果（概要）である。

2. 調査の構成

本調査は、大きく、以下の2つの調査により構成される。

- (1) 高校生を除く中学卒業以上の年齢の一般消費者を対象とした定量調査（一般消費者調査）
- (2) 中学生・高校生（高専1年～3年含む）を対象とした定量調査（中学生・高校生調査）

3. 調査の対象

(1) 一般消費者、(2) 中学生・高校生を対象とした定量調査について、地域（居住地）を47都道府県在住の者とし、海外在住者は対象外とした。対象者を事前スクリーニングして決定。

4. 調査の方法

- (1) 一般消費者 → パソコンを利用したインターネット調査（定量調査）
- (2) 中学生・高校生 → 携帯電話（モバイル）を利用したインターネット調査（定量調査）

○対象者抽出のためのスクリーニング調査を行い、本調査へ誘導する

5. 標本数

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| (1) 一般消費者 | スクリーニング対象数：50,650
サンプル数：1,943 |
| (2) 中学生・高校生 | スクリーニング対象数：5,643
サンプル数：3,102 |

※当該対象者のうち、

—動画共有サイトを現在利用している、または過去1年間に利用した者については、動画共有サイトの利用に関する調査 に関する設問、ファイル共有ソフトを現在利用している、または過去1年間に利用した者についてはファイル共有ソフトの利用に関する調査 に関する設問を行った。

—なお、両調査に共通の設問（「今後の利用意向」）については、設問対象者を以下のように表記している。

…N=動画共有サイト+ファイル共有ソフト利用者（今回調査の回答者全体）

6. 調査期間

2011年11月17日（木）～11月30日（水）

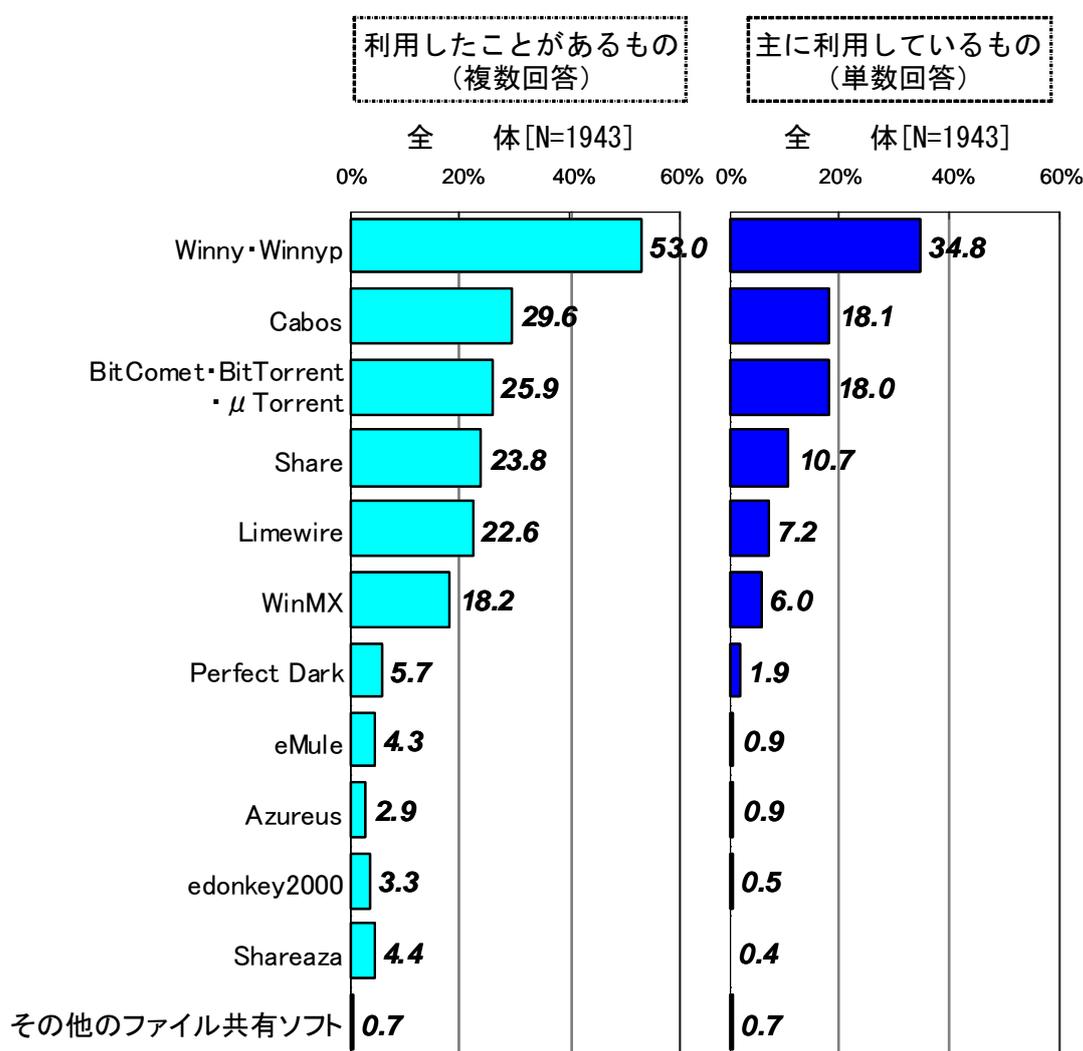
2章 調査結果

1. 一般消費者

1.1 ファイル共有ソフトの利用状況

- ◎ 『利用したことがある（利用経験率）』『主に利用している（現在利用率）』というファイル共有ソフトは、いずれも「Winny・Winnyp」がトップで、それぞれ53.0%、34.8%。
- ◎ 利用経験率の第2位は「Cabos」29.6%、第3位は「BitComet・BitTorrent・μTorrent」25.9%で、以下、「Share」「Limewire」までが2割台、「WinMX」が18.2%の1割台で続く。他のソフトはいずれも1割未満。
- ◎ 利用経験率と同様に、現在利用率の第2位、第3位も「Cabos」18.1%、「BitComet・BitTorrent・μTorrent」18.0%であり、「Share」10.7%までが1割台、他のソフトはいずれも1割未満である。

[各複数回答]

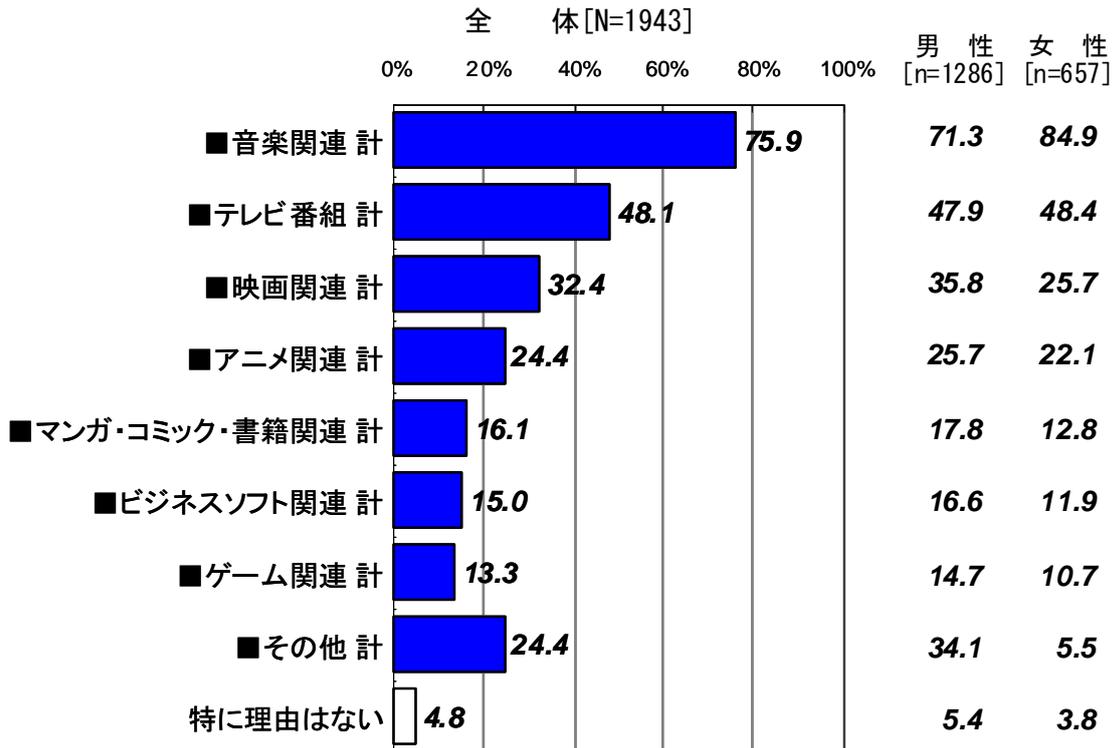


1.2 ファイル共有ソフトを利用する目的・理由

- ◎ ファイル共有ソフトの利用目的を大分類で見ると、トップは“音楽関連”で75.9%と抜きん出ている。以下、大きく差があって“テレビ番組”48.1%が第2位、“映画関連”32.4%、“アニメ関連”24.4%と続く。“その他”も24.4%。
- ◎ “マンガ・コミック・書籍関連”“ビジネスソフト関連”“ゲーム関連”はいずれも1割台。

- トップの“音楽関連”は男性より女性でさらに高い。“テレビ番組”は男女間で大きな差は見られないが、“映画関連”“マンガ・コミック・書籍関連”“ビジネスソフト関連”“ゲーム関連”はいずれも男性の方が女性を上回っている。
- “その他”も、男性が女性を大きく上回る。

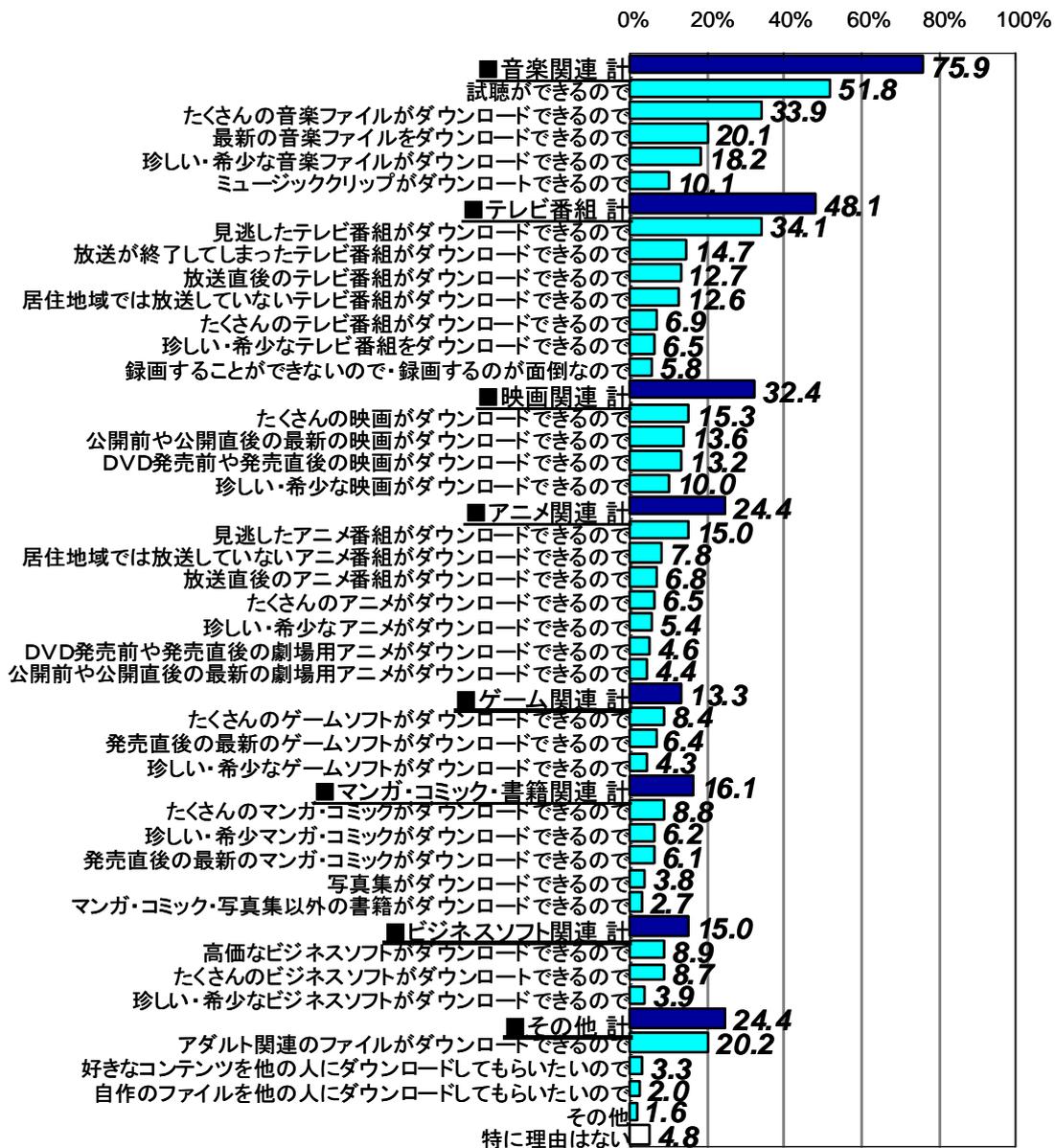
[複数回答]



- ◎ ファイル共有ソフトの利用目的を詳細にみると、「音楽関連」の「視聴ができるので」が51.8%と半数超で最も多い。次いで、「見逃したテレビ番組がダウンロードできるので」（“テレビ番組”）34.1%、「たくさんの音楽ファイルがダウンロードできるので」（“音楽関連”）33.9%が3割台、「アダルト関連のファイルがダウンロードできるので」（“その他”）20.2%、「最新の音楽ファイルをダウンロードできるので」（“音楽関連”）20.1%が2割台で続く。
- ◎ ファイル共有ソフトによる“テレビ番組”の利用目的として、上記のほかに1割台の回答率で挙げられたのは「放送が終了してしまった」「放送直後の」「居住地域では放送していない”テレビ番組”」のダウンロード。また、“アニメ関連”でも「見逃したアニメ番組がダウンロードできるので」を15.0%の人が挙げている。

[複数回答]

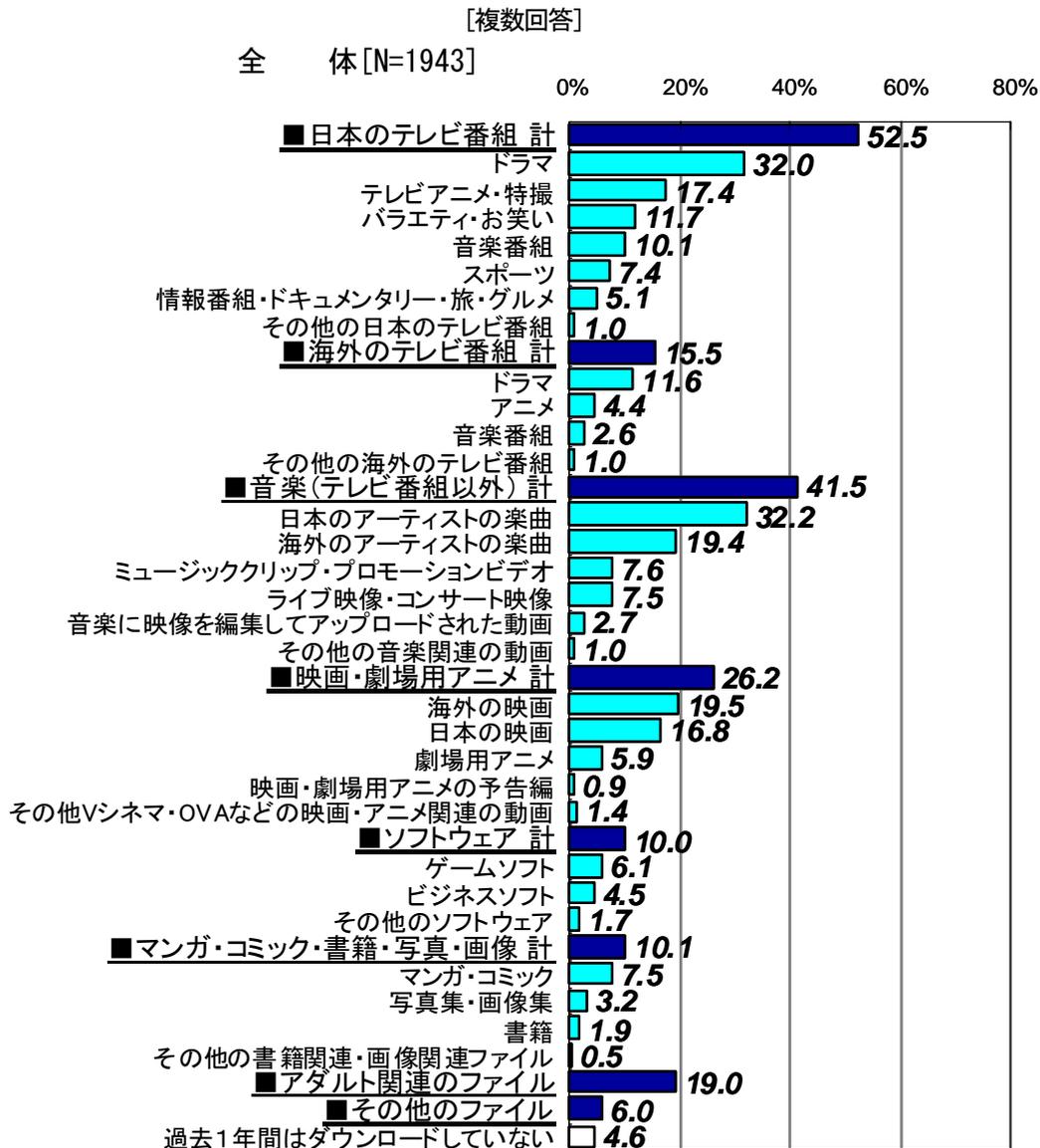
全 体 [N=1943]



1.3 過去1年間にファイル共有ソフトでダウンロードしたファイルのジャンル

1.3.1 ダウンロードしたジャンル

- ◎ 過去1年間にファイル共有ソフトでダウンロードしたファイルを大きなジャンルごとにみると、最も多いのは“日本のテレビ番組”の52.5%。次いで、“音楽（テレビ番組以外）”41.5%、“映画・劇場用アニメ”26.2%と続く。以下、順に“アダルト関連のファイル”19.0%、“海外のテレビ番組”15.5%、“マンガ・コミック・書籍・写真・画像”10.1%、“ソフトウェア”10.0%。“その他のファイル”は6.0%。
- ◎ 個別のジャンルでは「日本のアーティストの楽曲」（“音楽（テレビ番組以外）”）32.2%、「ドラマ」（“日本のテレビ番組”）33.4%が3割超と高い。他に1割台で挙げられているのは、“日本のテレビ番組”の「テレビアニメ・特撮」「バラエティ・お笑い」「音楽番組」、「海外のテレビ番組」の「ドラマ」、「音楽（テレビ番組以外）」の「海外のアーティストの楽曲」、「映画・劇場用アニメ」の「海外の映画」「日本の映画」。



1.3.2 ジャンルごとのダウンロード数

◎ 過去1年間にファイル共有ソフトでダウンロードしたジャンルごとのファイル数は以下のとおり。ダウンロード総数（総計）の平均（一人当たり）*は80.78ファイル。“日本のテレビ番組”は同14.87ファイル、“音楽（テレビ番組以外）”は同22.07ファイル、“映画・劇場用アニメ”は同9.71ファイルで、“アダルト関連のファイル”が同17.73ファイル。

* - 平均算出の母数は当該設問の回答者全体

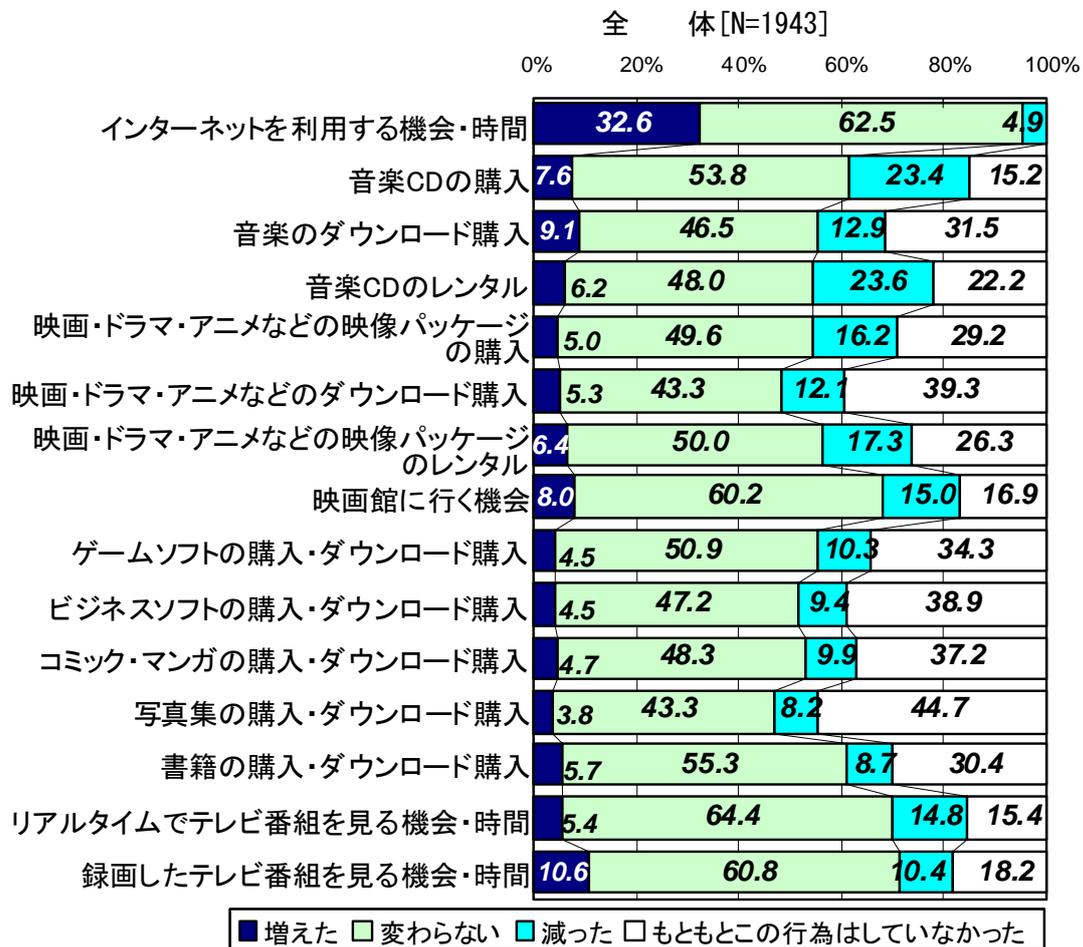
全 体 [N=1943]

	平均 (数)	最大 (数)
■総計	80.78	12000
■日本のテレビ番組 計	14.87	2100
ドラマ	4.69	1300
テレビアニメ・特撮	6.11	2000
スポーツ	1.14	600
音楽番組	0.94	200
バラエティ・お笑い	1.59	750
情報番組・ドキュメンタリー・旅・グルメ	0.31	60
その他の日本のテレビ番組	0.08	60
■海外のテレビ番組 計	4.82	5000
ドラマ	4.12	5000
アニメ	0.42	100
音楽番組	0.19	52
その他の海外のテレビ番組	0.09	80
■音楽(テレビ番組以外) 計	22.07	3000
日本のアーティストの楽曲	11.97	1000
海外のアーティストの楽曲	7.18	1000
ミュージッククリップ・プロモーションビデオ	1.82	1000
ライブ映像・コンサート映像	0.62	50
音楽に映像を編集してアップロードされた動画	0.31	100
その他の音楽関連の動画	0.17	100
■映画・劇場用アニメ 計	9.71	5000
日本の映画	2.03	300
海外の映画	6.55	5000
劇場用アニメ	0.64	200
映画・劇場用アニメの予告編	0.11	100
その他Vシネマ・OVAなどの映画・アニメ関連の動画	0.37	300
■ソフトウェア 計	1.96	1000
ゲームソフト	1.43	1000
ビジネスソフト	0.33	100
その他のソフトウェア	0.20	100
■マンガ・コミック・書籍・写真・画像 計	3.45	1070
マンガ・コミック	2.69	1000
写真集・画像集	0.53	300
書籍	0.20	50
その他の書籍関連・画像関連ファイル	0.02	10
■アダルト関連のファイル	17.73	3000
■その他のファイル	6.18	3000

1.4 ファイル共有ソフトの利用による行動の変化

- ◎ ファイル共有ソフトを利用することで、『インターネットを利用する機会・時間』が「増えた」と言う人は32.6%。ちなみに、「変わらない」が62.5%と6割超、「減った」は4.9%。
- ◎ ファイル共有ソフトの利用によって「減った」という行動は、順に『音楽CDのレンタル』23.6%、『音楽CDの購入』23.4%が2割台、『映画・ドラマ・アニメなどの映像パッケージのレンタル』17.3%、『映画・ドラマ・アニメなどの映像パッケージの購入』16.2%、『映画館に行く機会』15.0%、『リアルタイムでテレビ番組を見る機会・時間』14.8%と続く。
- ◎ ファイル共有ソフトの利用によって当該行動が「増えた」は、『録画したテレビ番組を見る機会・時間』10.6%のほか、『音楽のダウンロード購入』9.1%、『映画館に行く機会』8.0%、『音楽CDの購入』7.6%など、高くても1割前後である。

[各単数回答]

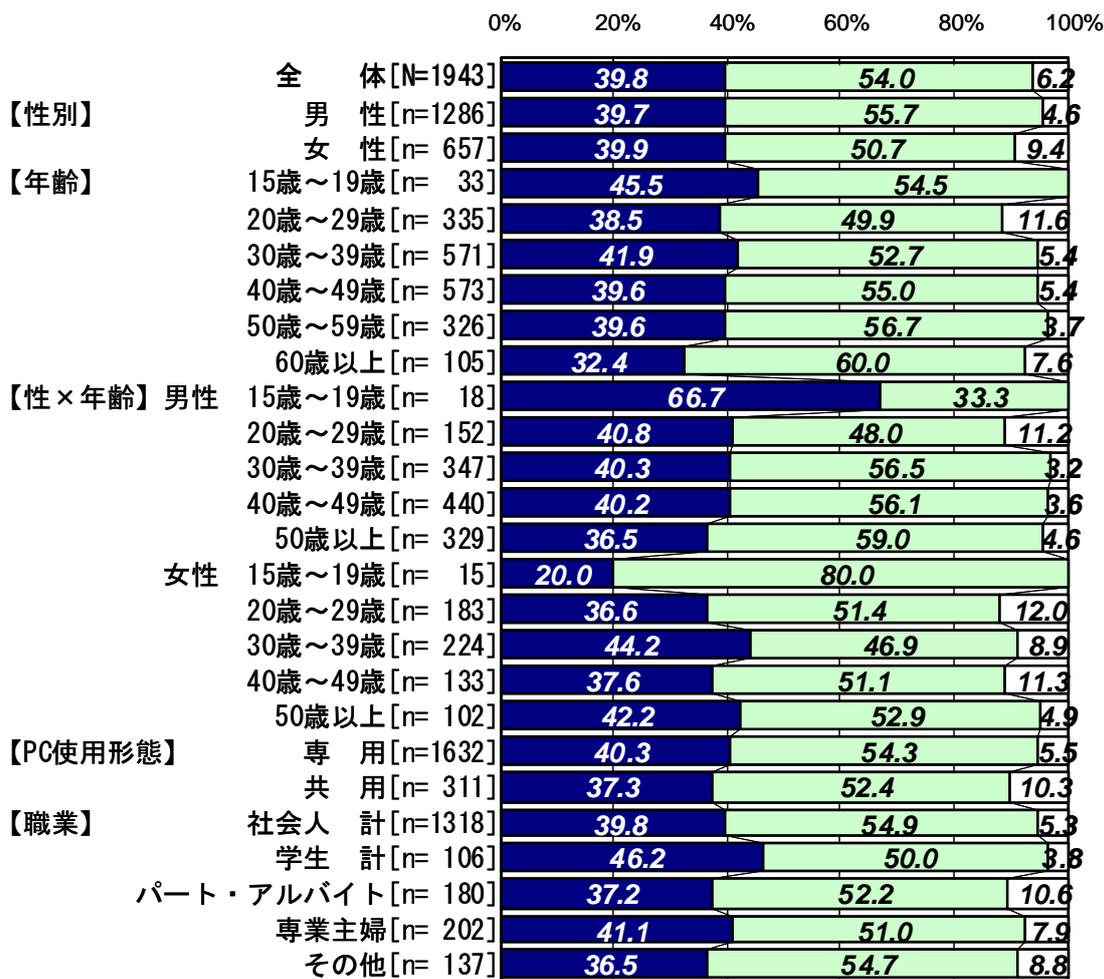


1.5 ファイル共有ソフトでアップロード（共有）した経験の有無

◎ 「アップロード（共有）したことがある・共有している」という経験率は、ファイル共有ソフト利用者全体の39.8%。

- アップロード経験率は、男性（39.7%）と女性（39.9%）で顕著な差はない。
- 年齢別で経験率をみると、30代の41.9%が最も高いが20代から50代までは大きな差はなく、60歳以上で32.4%と他の年齢層に比べて低めになる。男性の中では年齢層ごとの差はそれほど大きくないが、女性では最も高い30代（44.2%）と相対的に低い20代（36.6%）、40代（37.6%）では、やや開きがある（15歳～19歳はn値が少ないため、分析から割愛）。
- パソコン（PC）使用形態別では、専用層（40.3%）と共用層（37.3%）で経験率に大きな差はない。
- 職業別では、学生で経験率が46.2%と高い。

[単数回答]

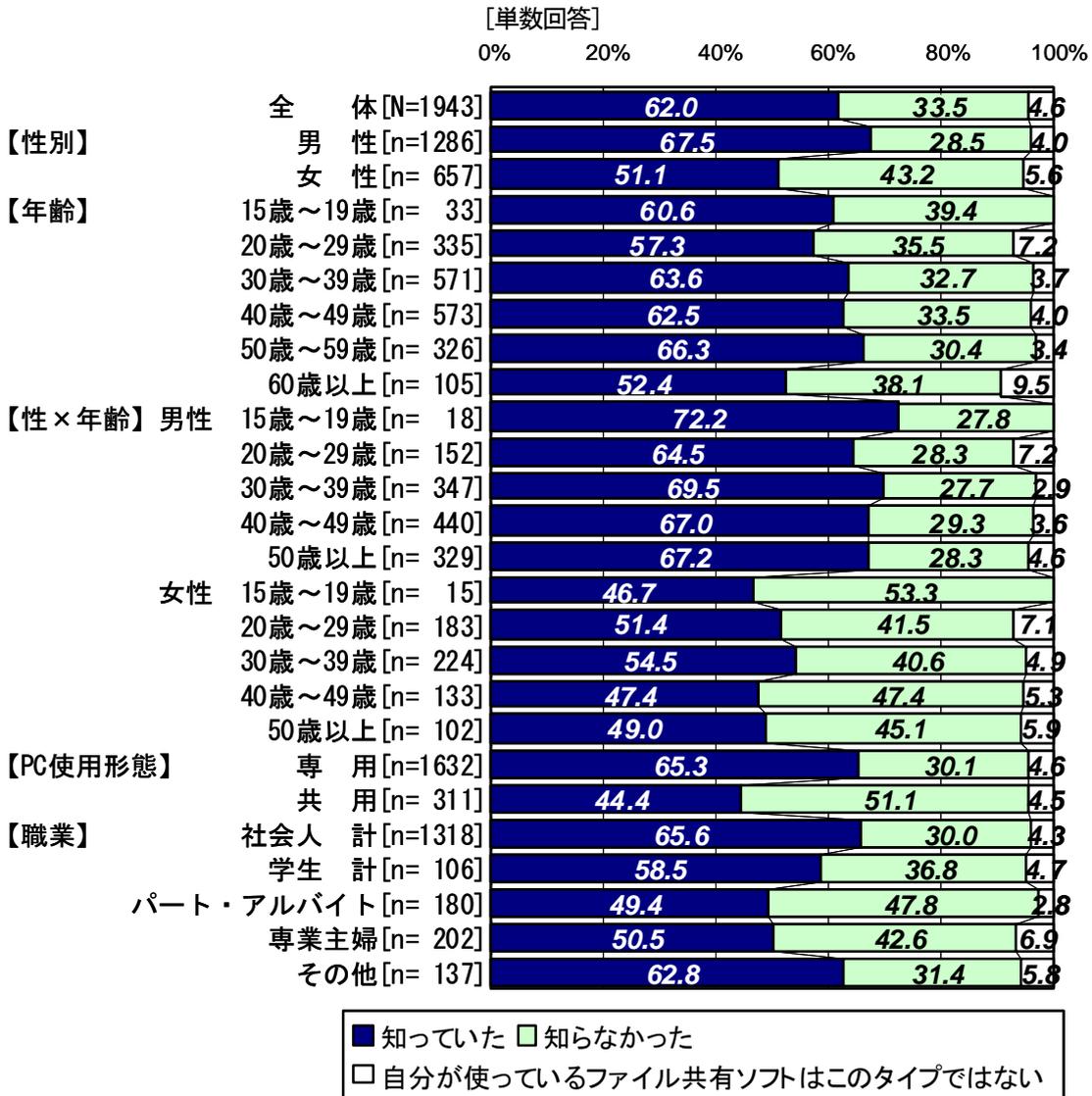


■ 共有したことがある・共有している □ 共有したことはない
 □ この設問の意味がわからない・共有機能についてよくわからない

1.6 共有フォルダ生成の仕組みの認知状況

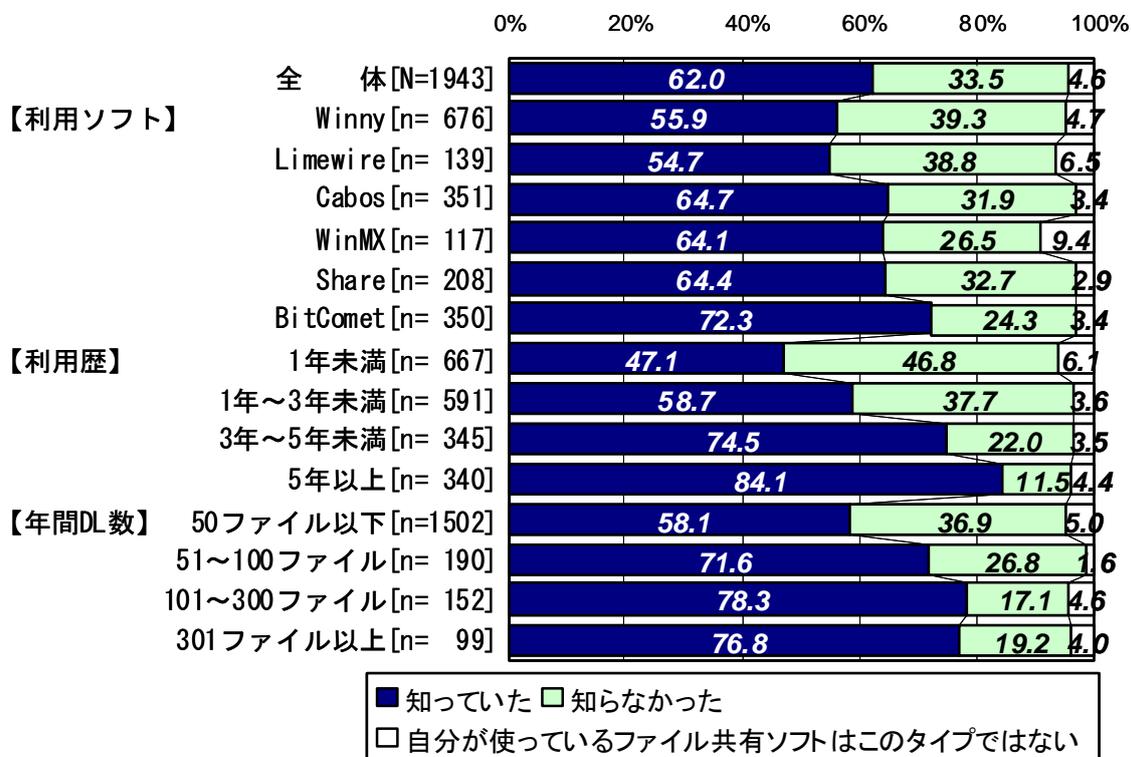
◎ ファイル共有ソフトの共有フォルダ生成の仕組み(ダウンロードしたファイルがそのまま共有=アップロードされること)を「知っていた」という認知率は62.0%。「自分が使っているファイル共有ソフトはこのタイプではない」が4.6%おり、仕組みを「知らなかった」という人は33.5%。

- 共有フォルダ生成の仕組みの認知率は、女性(51.1%)に比べて男性(67.5%)の方が大きく上回る。
- 年齢別では、認知率が50代で66.3%と最も高く、20代(57.3%)、60歳以上(52.4%)では比較的低めになる(15歳~19歳はn値が少ないため、分析から割愛)。
- パソコン(PC)使用形態別では、認知率は共用層(44.4%)に比べて専用層(65.3%)の方が大きく上回る。
- 職業別でみると、認知率は社会人で65.6%と最も高く、パート・アルバイト(49.4%)、専業主婦(50.5%)では比較的低めになる。



- 主なファイル共有の利用ソフト別で共有フォルダ生成の仕組みの認知率が特に高いのは、BitComet 利用者の72.3%。逆に、「知らなかった」が4割弱と認知率が低めなのはWinny、Limewireの利用者。
- ファイル共有ソフトの利用歴が長い層ほど、また、年間のダウンロード（DL）数が多い層ほど、共有フォルダ生成の仕組みの認知率は高くなる傾向がみられる。

[単数回答]

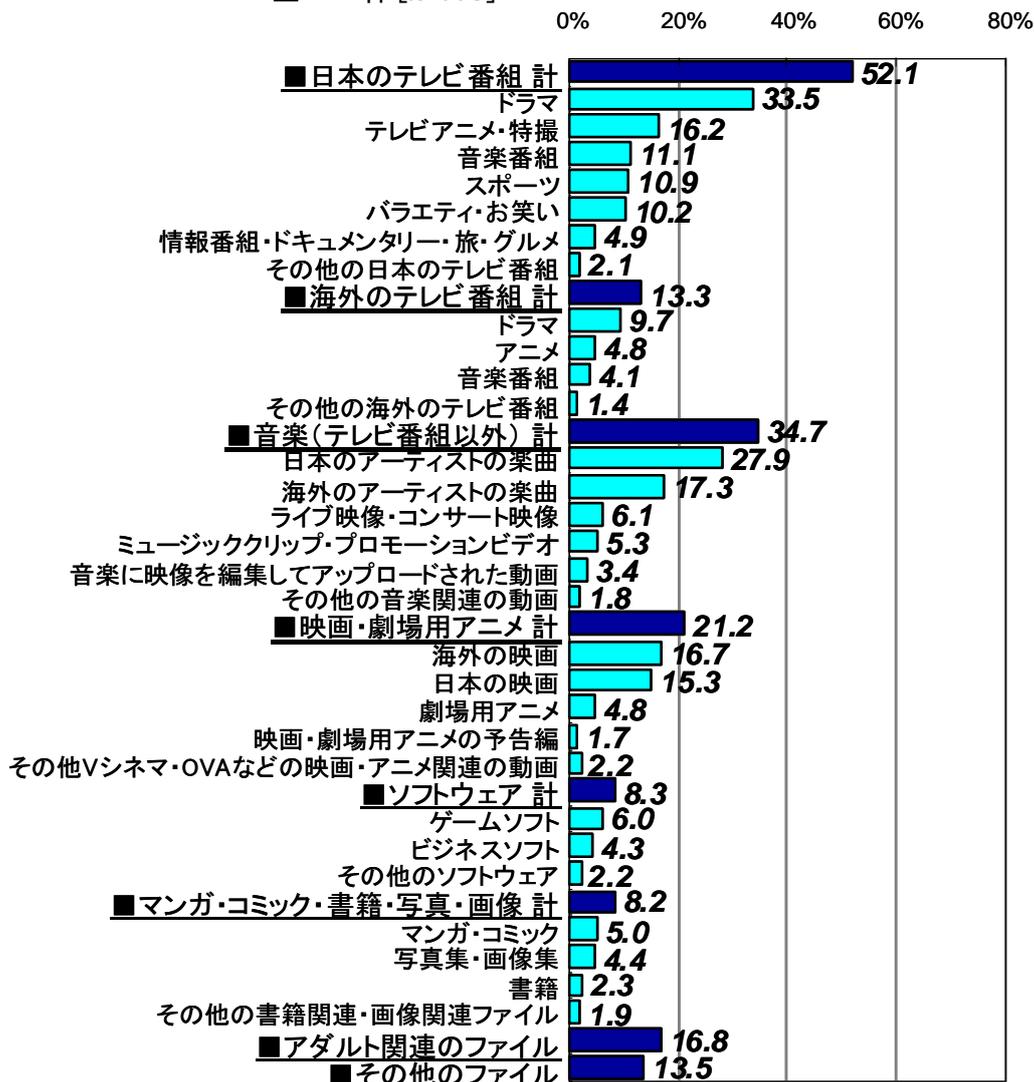


1.7 ファイル共有ソフトでアップロードしたファイルのジャンル

1.7.1 アップロードしたジャンル

- ◎ ファイル共有ソフトでアップロードしたファイルを大きなジャンルごとにみると、最も多いのは“日本のテレビ番組”の52.1%。次いで、“音楽（テレビ番組以外）”34.7%、“映画・劇場用アニメ”21.2%と続く。以下、順に“アダルト関連のファイル”16.8%、“海外のテレビ番組”13.3%、“ソフトウェア”8.3%、“マンガ・コミック・書籍・写真・画像”8.2%。“その他のファイル”は13.5%。
- ◎ 個別のジャンルでは、「ドラマ」（“日本のテレビ番組”）33.5%、次いで「日本のアーティストの楽曲」（“音楽（テレビ番組以外）”）27.9%が高い。他に1割台で挙げられているのは、“日本のテレビ番組”の「テレビアニメ・特撮」「音楽番組」「スポーツ」「バラエティ・お笑い」、 “音楽（テレビ番組以外）”の「海外のアーティストの楽曲」、 “映画・劇場用アニメ”の「海外の映画」「日本の映画」。

[複数回答] N=ファイル共有ソフトでのファイルのアップロード経験者
全 体 [N=773]



1.7.2 ジャンルごとの現在、共有（アップロード）フォルダ内にあるファイル数

◎ ファイル共有ソフトで共有（アップロード）しているジャンルごとのファイル数は以下のとおり。アップロード総数（総計）の平均（一人当たり）*は 68.05 ファイル。“日本のテレビ番組”は同 9.27 ファイル、“音楽（テレビ番組以外）”は同 28.72 ファイル、“映画・劇場用アニメ”は同 4.39 ファイルで、“アダルト関連のファイル”が同 15.04 ファイル。

*ー平均算出の母数は当該設問の回答者全体

全 体 [N=773]

	平均 (数)	最大 (数)
■総計	68.05	5770
■日本のテレビ番組 計	9.27	600
ドラマ	2.94	300
テレビアニメ・特撮	3.49	600
スポーツ	1.15	500
音楽番組	0.74	69
バラエティ・お笑い	0.68	55
情報番組・ドキュメンタリー・旅・グルメ	0.21	20
その他の日本のテレビ番組	0.07	20
■海外のテレビ番組 計	1.18	117
ドラマ	0.80	99
アニメ	0.16	20
音楽番組	0.18	30
その他の海外のテレビ番組	0.04	10
■音楽(テレビ番組以外) 計	28.72	5630
日本のアーティストの楽曲	18.77	5000
海外のアーティストの楽曲	8.89	1000
ミュージッククリップ・プロモーションビデオ	0.44	100
ライブ映像・コンサート映像	0.32	30
音楽に映像を編集してアップロードされた動画	0.14	25
その他の音楽関連の動画	0.16	100
■映画・劇場用アニメ 計	4.39	600
日本の映画	1.28	100
海外の映画	2.68	600
劇場用アニメ	0.28	30
映画・劇場用アニメの予告編	0.06	10
その他Vシネマ・OVAなどの映画・アニメ関連の動画	0.09	20
■ソフトウェア 計	0.63	60
ゲームソフト	0.29	30
ビジネスソフト	0.24	50
その他のソフトウェア	0.09	30
■マンガ・コミック・書籍・写真・画像 計	3.06	1000
マンガ・コミック	2.60	1000
写真集・画像集	0.30	100
書籍	0.11	30
その他の書籍関連・画像関連ファイル	0.05	10
■アダルト関連のファイル	15.04	2000
■その他のファイル	5.76	1000

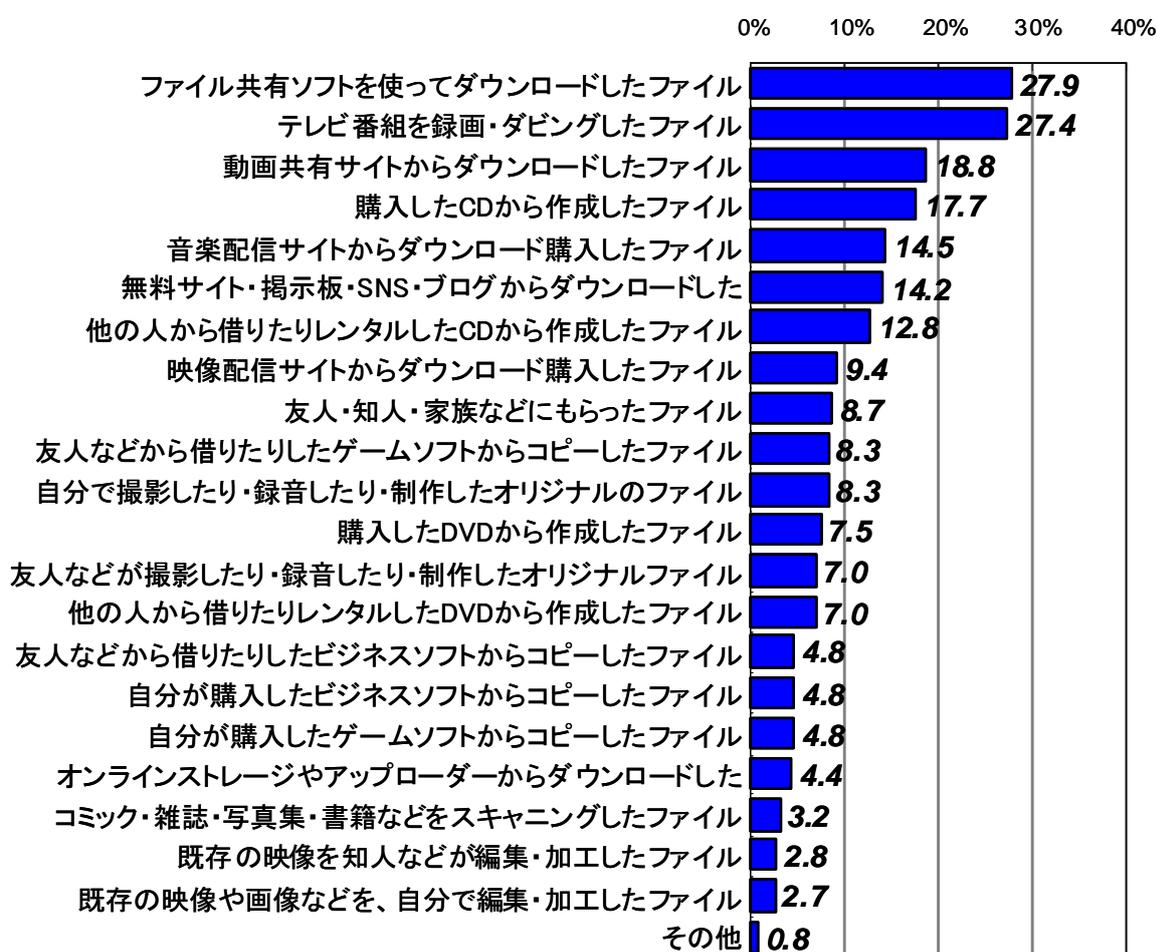
1.8 ファイル共有ソフトでアップロードしたファイルの入手元

1.8.1 アップロードしたファイルの入手元

◎ ファイル共有ソフトでアップロードしたファイルをどのように入手したかについては、「ファイル共有ソフトを使ってダウンロードしたファイル」27.9%と、「テレビ番組を録画・ダビングしたファイル」27.4%がトップ2。以下、「動画共有サイトからダウンロードしたファイル」18.8%、「購入したCDから作成したファイル」17.7%と続く。他に1割台が挙げているのは「音楽配信サイトからダウンロード購入したファイル」「無料サイト・掲示板・SNS・ブログからダウンロードした」「他の人から借りたりレンタルしたCDから作成したファイル」。

[複数回答]

N=ファイル共有ソフトでのファイルのアップロード経験者
全 体 [N=773]



1.9 ファイル共有ソフトでアップロードする目的・理由

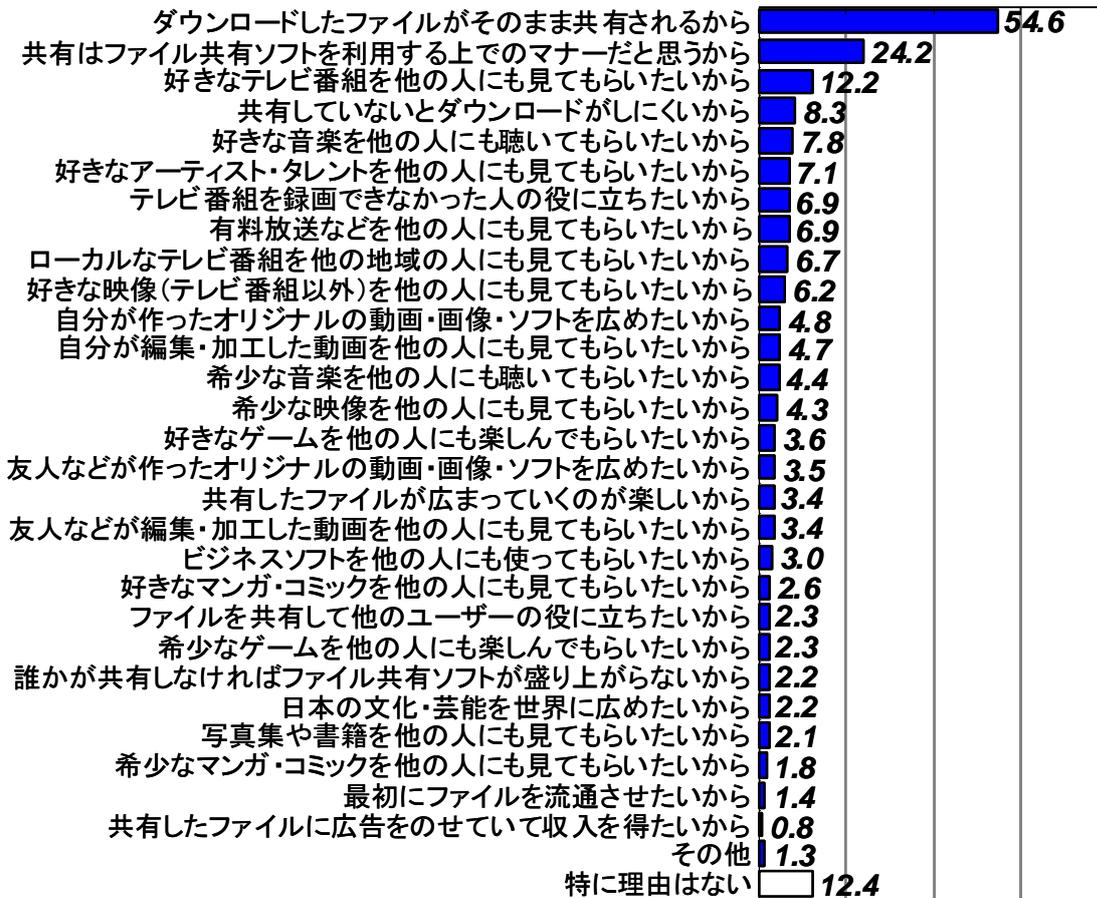
- ◎ アップロードする目的としては、「ダウンロードしたファイルがそのまま共有されるから」が54.6%と圧倒的にトップ。以下、大きく差があって「共有はファイル共有ソフトを利用する上でのマナーだと思うから」24.2%。
- ◎ ファイル共有ソフトへの“テレビ番組”のアップロード目的としては、「好きなテレビ番組を他の人にも見てもらいたいから」12.2%を筆頭に、「テレビ番組を録画できなかった人の役に立ちたいから」6.9%、「ローカルなテレビ番組を他の地域の人にも見てもらいたいから」6.7%などが挙げられる。

[複数回答]

N=ファイル共有ソフトでのファイルのアップロード経験者

全 体 [N=773]

0% 20% 40% 60% 80%

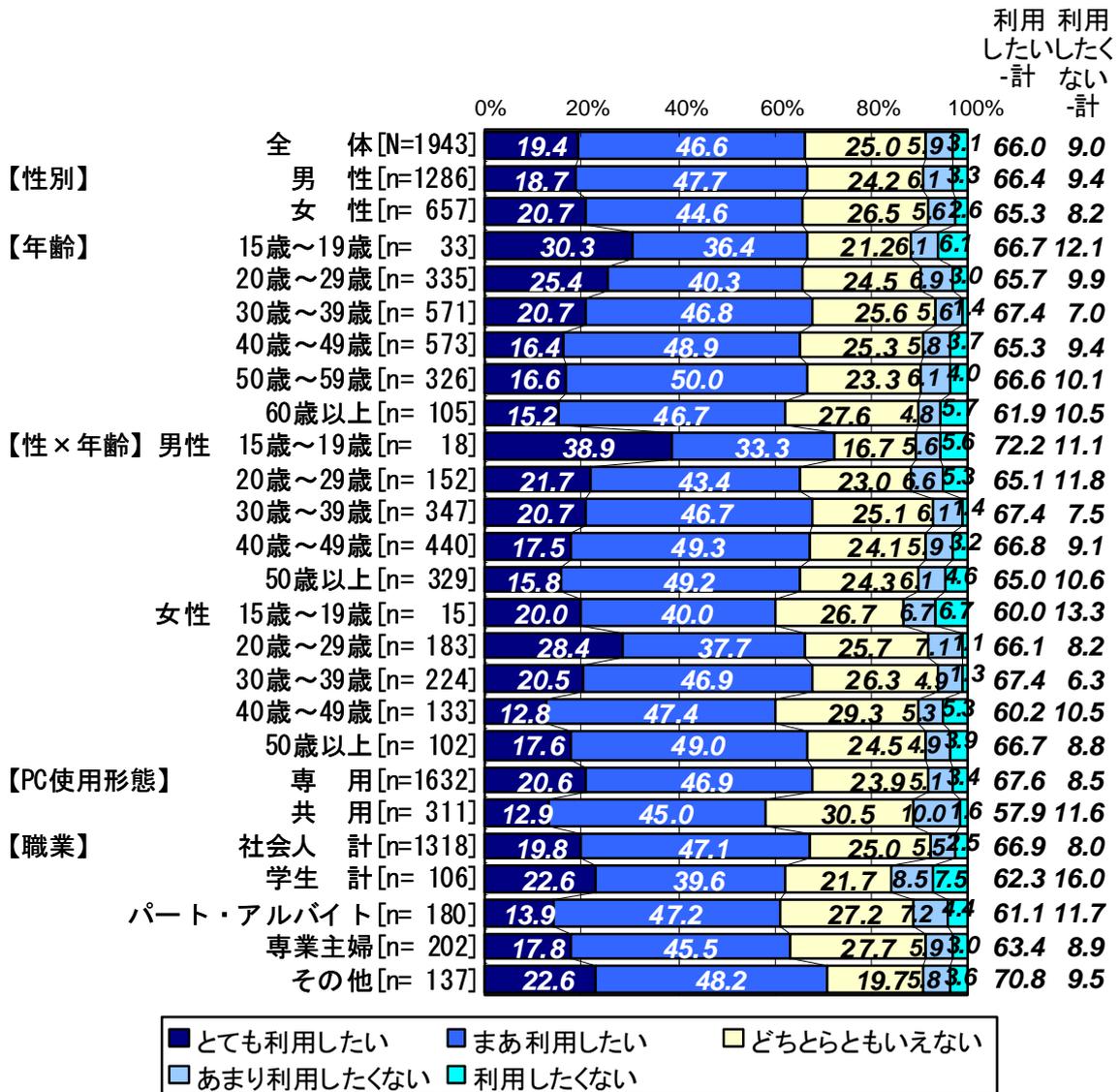


1.10 ファイル共有ソフトの今後の利用意向

◎ 「とても利用したい」は19.4%、「まあ利用したい」は46.6%と利用意向（「利用したい-計」）は合わせて66.0%にのぼる。一方、「利用したくない-計」は9.0%にとどまる。

- 利用意向（「利用したい-計」）は、男性（66.4%）と女性（65.3%）で大きな差はない。
- 年齢別では、60歳以上で利用意向が61.9%と比較的低めのほかは、年齢層で大きな差はない。特に男性では各年齢層とも利用意向に目立った差はみられない。女性では40代（60.2%）で利用意向が比較的低くなる（15歳～19歳はn値が少ないため、分析から割愛）。
- パソコン（PC）使用形態別では、共用層（57.9%）に比べて専用層（67.6%）で利用意向が大きく上回る。
- 職業別でみた利用意向は、社会人の66.9%が他層に比べてやや高めとなっている。

[単数回答]



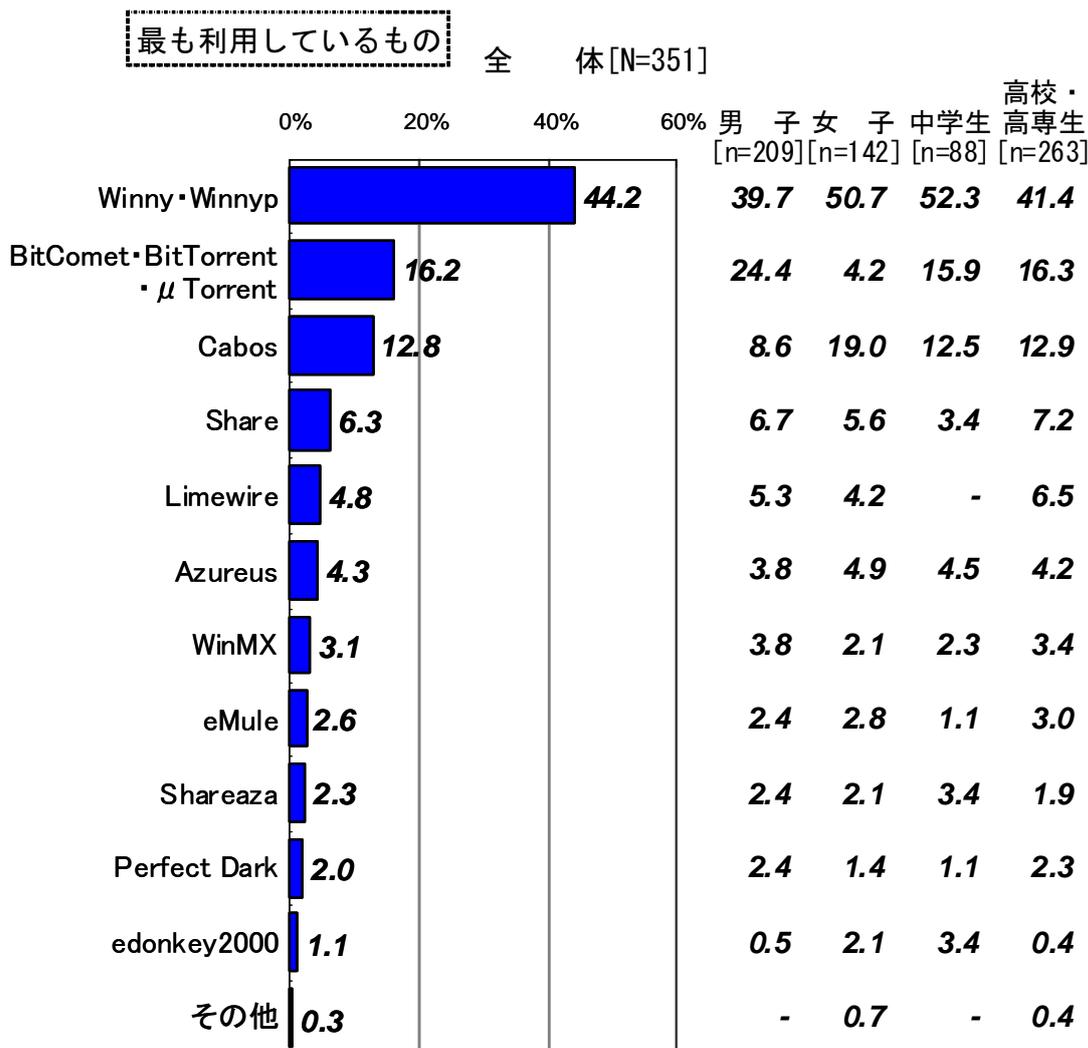
2. 中学・高校生

2.1 ファイル共有ソフトの利用状況

◎ 最も使っているファイル共有ソフトは、「Winny・Winny」が44.2%でトップ。以下、大きく差があって「BitComet・BitTorrent・μTorrent」16.2%、「Cabos」12.8%が続く。他のソフトはいずれも1割未満。

- 「Winny・Winny」「Cabos」は男子に比べて女子で利用率がより高く、逆に「BitComet・BitTorrent・μTorrent」は男子が女子を大きく上回る。
- 「Winny・Winny」は、高校・高専生よりも中学生でさらに利用率が高く、中学生の52.3%を占める。

[単数回答]

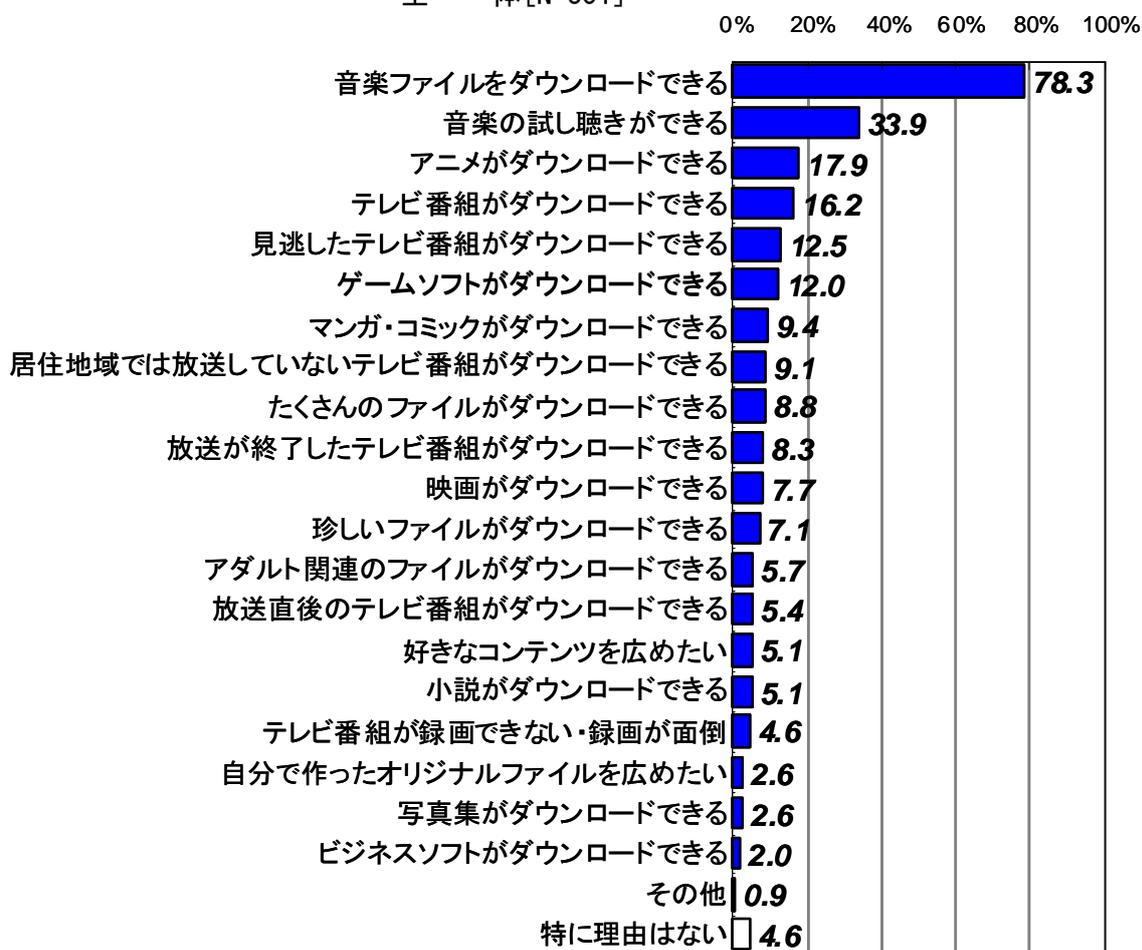


2.2 ファイル共有ソフトを利用する目的・理由

- ◎ ファイル共有ソフトの利用目的としては、「音楽ファイルをダウンロードできる」78.3%が圧倒的にトップ。次いで、「音楽の試し聴きができる」33.9%が続く。以下、「アニメがダウンロードできる」17.9%、「テレビ番組がダウンロードできる」16.2%、「見逃したテレビ番組がダウンロードできる」12.5%、「ゲームソフトがダウンロードできる」12.0%までが1割台。
- ◎ ファイル共有ソフトによる“テレビ番組”の利用目的としては、上記の「テレビ番組がダウンロードできる」「見逃したテレビ番組がダウンロードできる」は1割台の回答があるものの、他（「居住地域では放送していないテレビ番組」「放送が終了したテレビ番組」「放送直後のテレビ番組」のダウンロード、および「テレビ番組が録画できない・録画が面倒」）は、いずれも1割未満である。

[複数回答]

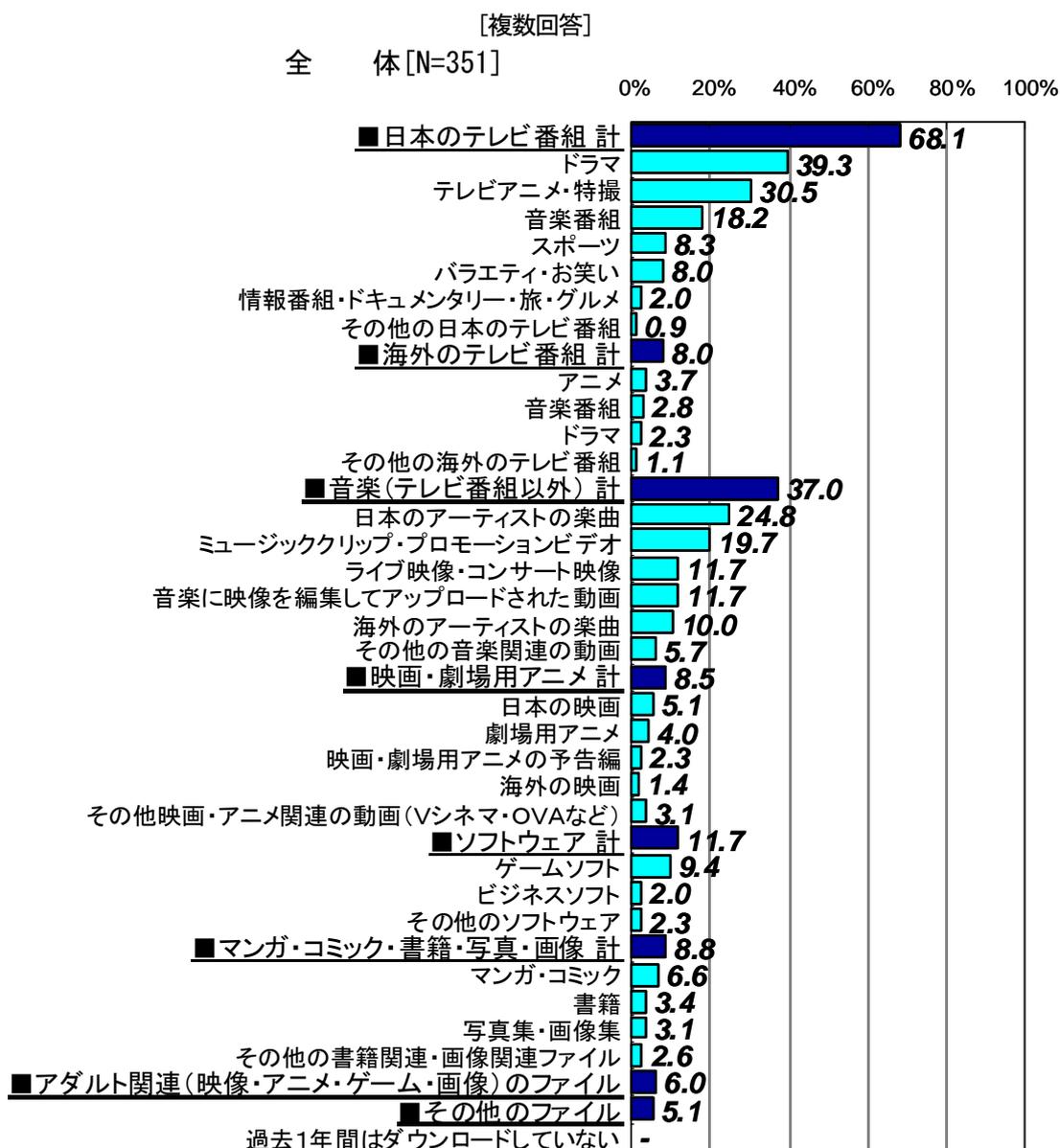
全 体 [N=351]



2.3 過去1年間にファイル共有ソフトでダウンロードしたファイルのジャンル

2.3.1 ダウンロードしたジャンル

- ◎ 過去1年間にファイル共有ソフトでダウンロードしたファイルを大きなジャンルごとにみると、最も多いのは“日本のテレビ番組”の68.1%。次いで、“音楽（テレビ番組以外）”37.0%が続く。以下、順に“ソフトウェア”11.7%、“マンガ・コミック・書籍・写真・画像”8.8%、“映画・劇場用アニメ”8.5%、“海外のテレビ番組”8.0%、“アダルト関連のファイル”6.0%。“その他のファイル”は5.1%。
- ◎ 個別のジャンルでは、“日本のテレビ番組”の「ドラマ」39.3%、「テレビアニメ・特撮」30.5%が3割台、「日本のアーティストの楽曲」（“音楽（テレビ番組以外）”）24.8%が高い。以下、「ミュージッククリップ・プロモーションビデオ」（“音楽（テレビ番組以外）”）19.7%、「音楽番組」（“日本のテレビ番組”）18.2%。



2.3.2 ジャンルごとのダウンロード数

◎ 過去1年間にファイル共有ソフトでダウンロードしたジャンルごとのファイル数は以下のとおり。ダウンロード総数（総計）の平均（一人当たり）*は41.80ファイル。“日本のテレビ番組”は同11.41ファイル、“音楽（テレビ番組以外）”は同22.42ファイル、“ソフトウェア”は同1.88ファイル、“マンガ・コミック・書籍・写真・画像”が同2.63ファイル。

*ー平均算出の母数は当該設問の回答者全体

全 体 [N=351]

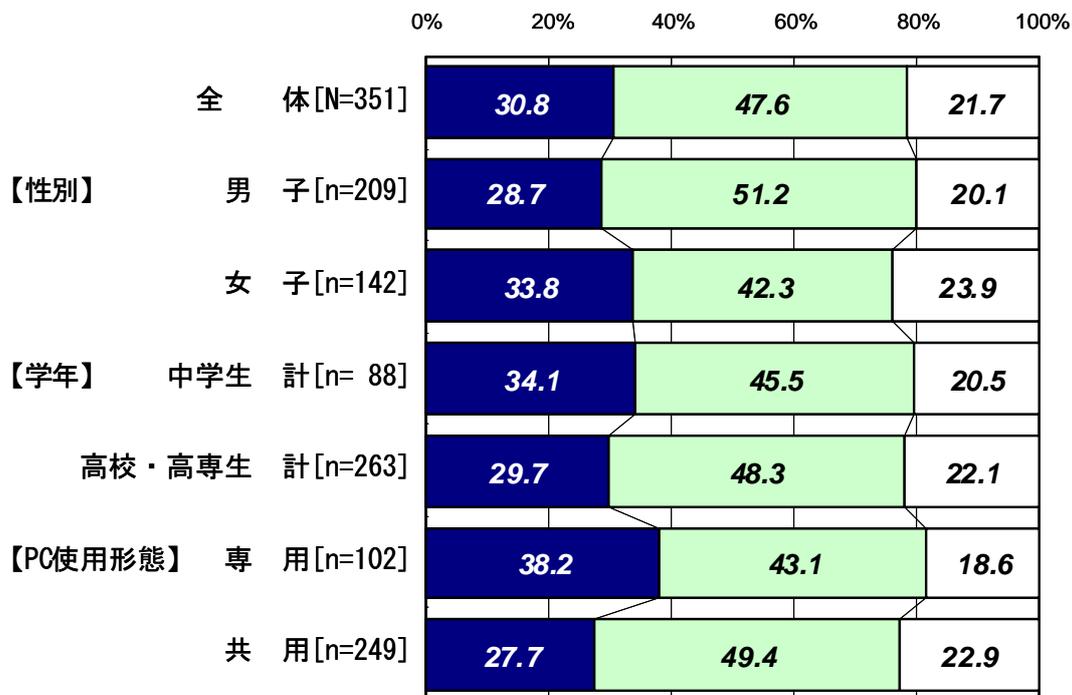
	平均 (数)	最大 (数)
■総計	41.80	1158
■日本のテレビ番組 計	11.41	1000
ドラマ	3.87	500
テレビアニメ・特撮	4.30	568
スポーツ	1.66	500
音楽番組	1.25	80
バラエティ・お笑い	0.23	20
情報番組・ドキュメンタリー・旅・グルメ	0.07	13
その他の日本のテレビ番組	0.03	5
■海外のテレビ番組 計	0.57	52
ドラマ	0.17	48
アニメ	0.15	20
音楽番組	0.23	52
その他の海外のテレビ番組	0.02	3
■音楽（テレビ番組以外）計	22.42	1153
日本のアーティストの楽曲	12.16	1000
海外のアーティストの楽曲	1.33	100
ミュージッククリップ・プロモーションビデオ	3.66	200
ライブ映像・コンサート映像	1.21	89
音楽に映像を編集してアップロードされた動画	1.98	156
その他の音楽関連の動画	2.08	500
■映画・劇場用アニメ 計	0.71	65
日本の映画	0.17	20
海外の映画	0.05	8
劇場用アニメ	0.17	20
映画・劇場用アニメの予告編	0.13	25
その他映画・アニメ関連の動画(Vシネマ・OVAなど)	0.20	30
■ソフトウェア 計	1.88	300
ゲームソフト	1.63	300
ビジネスソフト	0.05	10
その他のソフトウェア	0.20	48
■マンガ・コミック・書籍・写真・画像 計	2.63	500
マンガ・コミック	0.72	50
写真集・画像集	1.63	500
書籍	0.19	20
その他の書籍関連・画像関連ファイル	0.09	10
■アダルト関連(映像・アニメ・ゲーム・画像)のファイル	1.70	200
■その他のファイル	0.47	25

2.4 ファイル共有ソフトでアップロード（共有）した経験の有無

◎ 「アップロード（共有）したことがある・共有している」という経験率は、ファイル共有ソフト利用者全体の30.8%。なお、「質問の意味がわからない・共有機能についてよくわからない」が21.7%いる。

- アップロード経験率は、男子（28.7%）に比べて女子（33.8%）の方が上回っている。
- 経験率は、中学生で34.1%、高校・高専生で29.7%と中学生の方が上回っている。
- パソコン（PC）使用形態別では、共用層（27.7%）に比べて専用層（38.2%）の方が上回っている。

[単数回答]



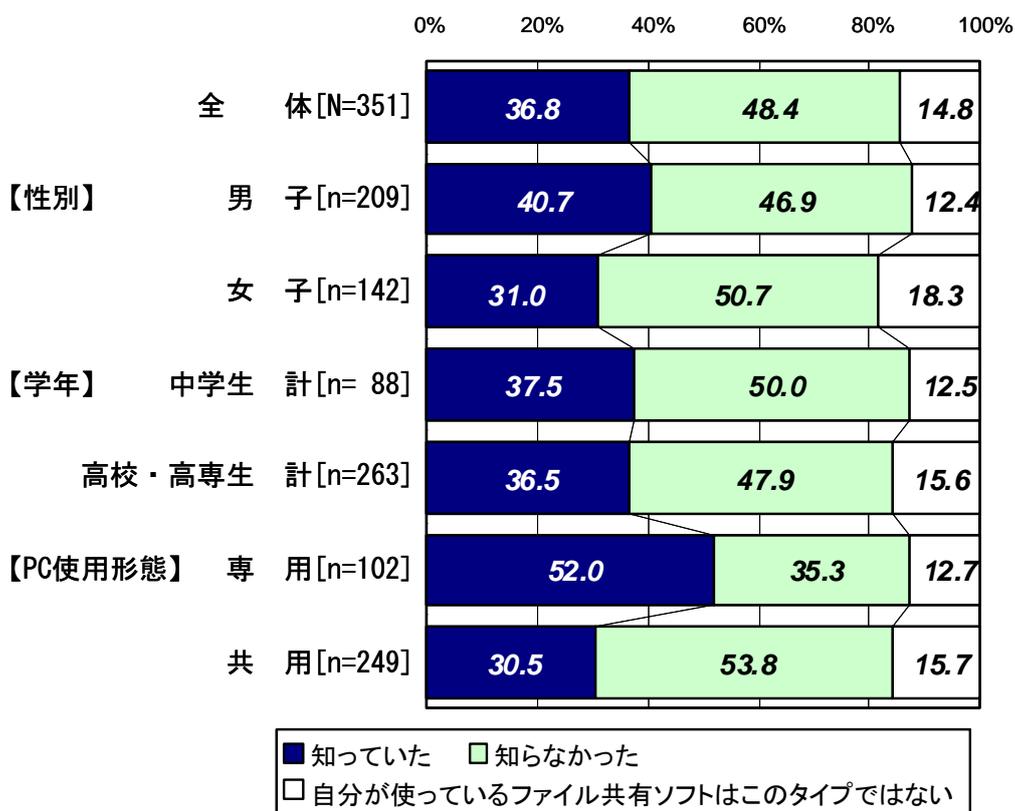
■ 共有したことがある・共有している □ 共有したことはない
□ この質問の意味がわからない・共有機能についてよくわからない

2.5 共有フォルダ生成の仕組みの認知状況

◎ ファイル共有ソフトの共有フォルダ生成の仕組み(ダウンロードしたファイルがそのまま共有=アップロードされること)を「知っていた」という認知率は36.8%、仕組みを「知らなかった」48.4%という人の方が上回っている。なお、「自分が使っているファイル共有ソフトはこのタイプではない」は14.8%。

- 共有フォルダ生成の仕組みの認知率は、女子(31.0%)に比べて男子(40.7%)の方が上回る。ただし、どちらも「知らなかった」が最も多くを占めている。
- 認知率は、中学生で37.5%、高校・高専生で36.5%と大きな差はなく、どちらも「知らなかった」が最も多くを占めている。
- パソコン(PC)使用形態別では、専用層の認知率が52.0%と半数を超えているのに対し、共用層では30.5%にとどまる。また、共用層では「知らなかった」が53.8%を占める。

[単数回答]



2.6 ファイル共有ソフトでアップロードしたファイルのジャンル

2.6.1 アップロードしたジャンル

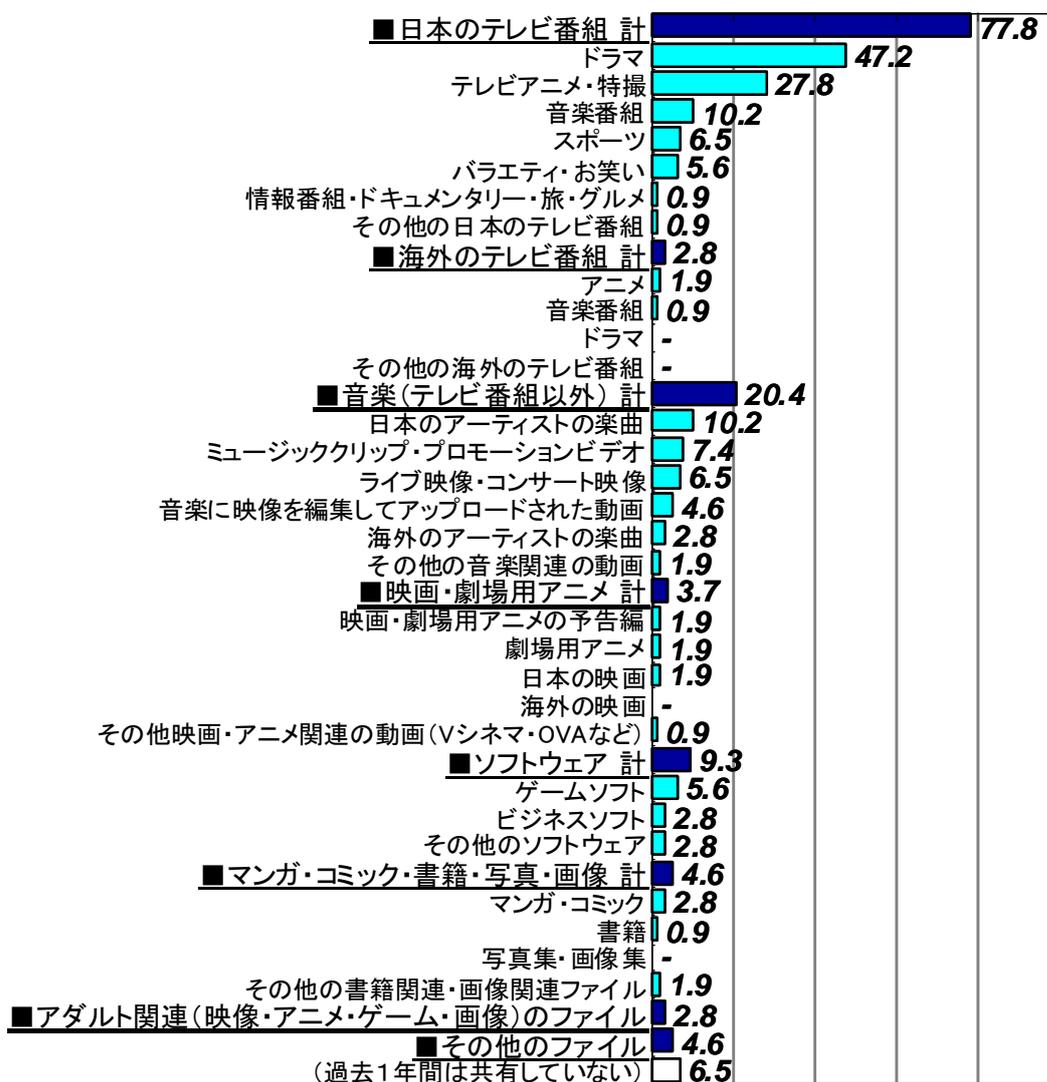
- ◎ ファイル共有ソフトでアップロードしたファイルを大きなジャンルごとにみると、最も多いのは“日本のテレビ番組”の77.8%。大きく差が合って、“音楽（テレビ番組以外）”20.4%が続く。以下、順に“ソフトウェア”9.3%、“マンガ・コミック・書籍・写真・画像”4.6%、“映画・劇場用アニメ”3.7%、“海外のテレビ番組”2.8%、“アダルト関連のファイル”2.8%。“その他のファイル”は4.6%。
- ◎ 個別のジャンルでは、“日本のテレビ番組”の「ドラマ」47.2%、「テレビアニメ・特撮」27.8%が高い。以下、「音楽番組」（“日本のテレビ番組”）10.2%、「日本のアーティストの楽曲」（“音楽（テレビ番組以外）”）10.2%。

[複数回答]

N=ファイル共有ソフトでのファイルのアップロード経験者

全 体 [N=108]

0% 20% 40% 60% 80% 100%



2.6.2 ジャンルごとの現在、共有（アップロード）フォルダ内にあるファイル数

◎ ファイル共有ソフトで共有（アップロード）しているジャンルごとのファイル数は以下のとおり。アップロード総数（総計）の平均（一人当たり）*は 21.15 ファイル。“日本のテレビ番組”は同 6.75 ファイル、“音楽（テレビ番組以外）”は同 8.23 ファイル、“ソフトウェア”は同 0.59 ファイルで、“その他のファイル”が同 4.89 ファイル。

*ー平均算出の母数は当該設問の回答者全体

全 体 [N=108]

	平均 (数)	最大 (数)
■総計	21.15	555
■日本のテレビ番組計	6.75	147
ドラマ	3.18	147
テレビアニメ・特撮	2.56	100
スポーツ	0.31	15
音楽番組	0.45	25
バラエティ・お笑い	0.22	10
情報番組・ドキュメンタリー・旅・グルメ	0.03	3
その他の日本のテレビ番組	-	0
■海外のテレビ番組計	0.08	5
ドラマ	-	0
アニメ	0.06	5
音楽番組	0.02	2
その他の海外のテレビ番組	-	0
■音楽（テレビ番組以外）計	8.23	555
日本のアーティストの楽曲	6.11	555
海外のアーティストの楽曲	0.06	5
ミュージッククリップ・プロモーションビデオ	0.91	47
ライブ映像・コンサート映像	0.31	20
音楽に映像を編集してアップロードされた動画	0.79	50
その他の音楽関連の動画	0.06	6
■映画・劇場用アニメ計	0.06	4
日本の映画	0.01	1
海外の映画	-	0
劇場用アニメ	0.01	1
映画・劇場用アニメの予告編	0.04	4
その他映画・アニメ関連の動画（Vシネマ・OVAなど）	-	0
■ソフトウェア計	0.59	50
ゲームソフト	0.54	50
ビジネスソフト	0.03	3
その他のソフトウェア	0.03	2
■マンガ・コミック・書籍・写真・画像計	0.14	5
マンガ・コミック	0.07	5
写真集・画像集	-	0
書籍	0.03	3
その他の書籍関連・画像関連ファイル	0.04	3
■アダルト関連（映像・アニメ・ゲーム・画像）のファイル	0.46	40
■その他のファイル	4.89	500

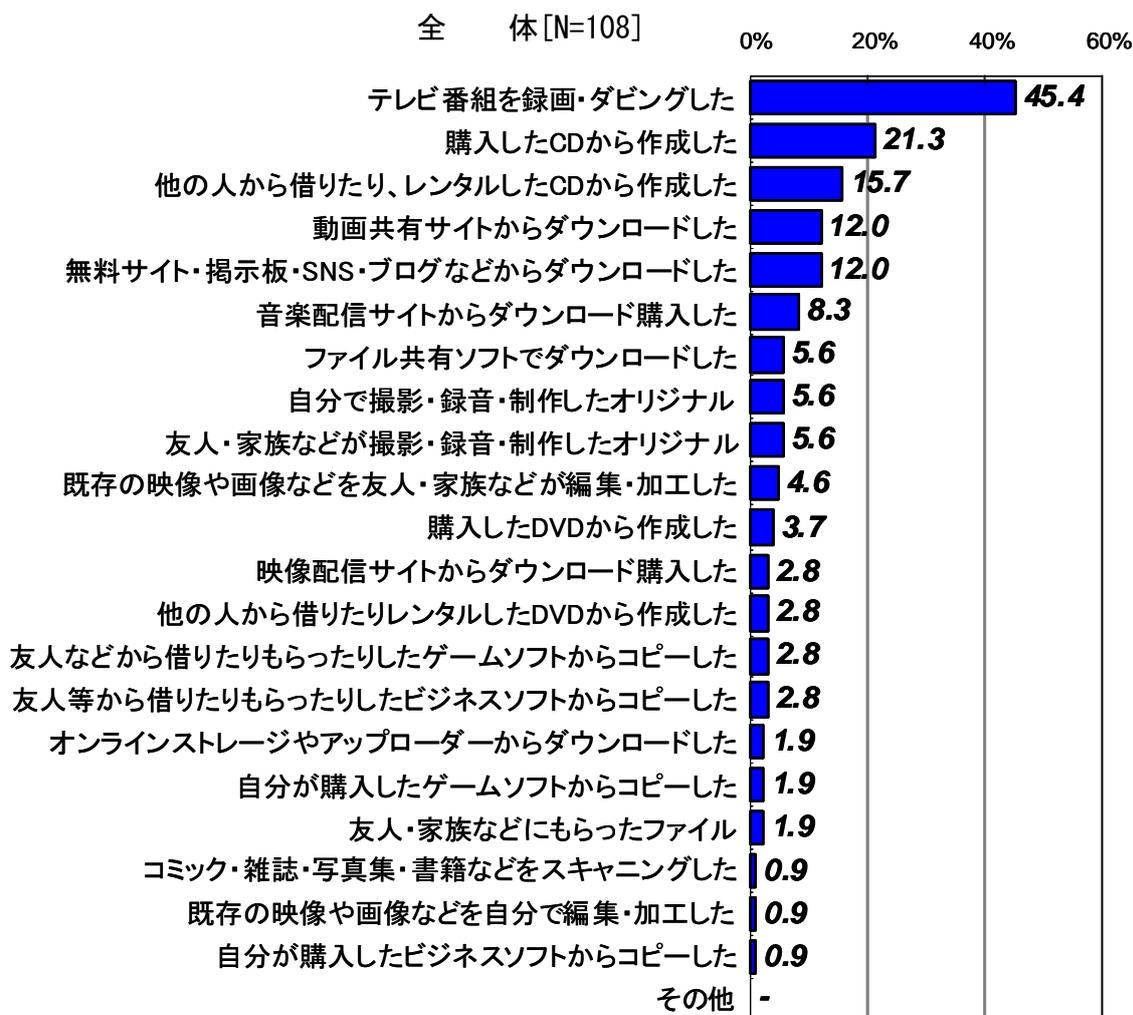
2.7 ファイル共有ソフトでアップロードしたファイルの入手元

2.7.1 アップロードしたファイルの入手元

◎ ファイル共有ソフトでアップロードしたファイルをどのように入手したかについては、「テレビ番組を録画・ダビングした」が45.4%でトップ。以下、大きく差があって、「購入したCDから作成した」21.3%、「他の人から借りたり、レンタルしたCDから作成した」15.7%、「動画共有サイトからダウンロードした」12.0%、「無料サイト・掲示板・SNS・ブログなどからダウンロードした」12.0%と続く。

[複数回答]

N=ファイル共有ソフトでのファイルのアップロード経験者



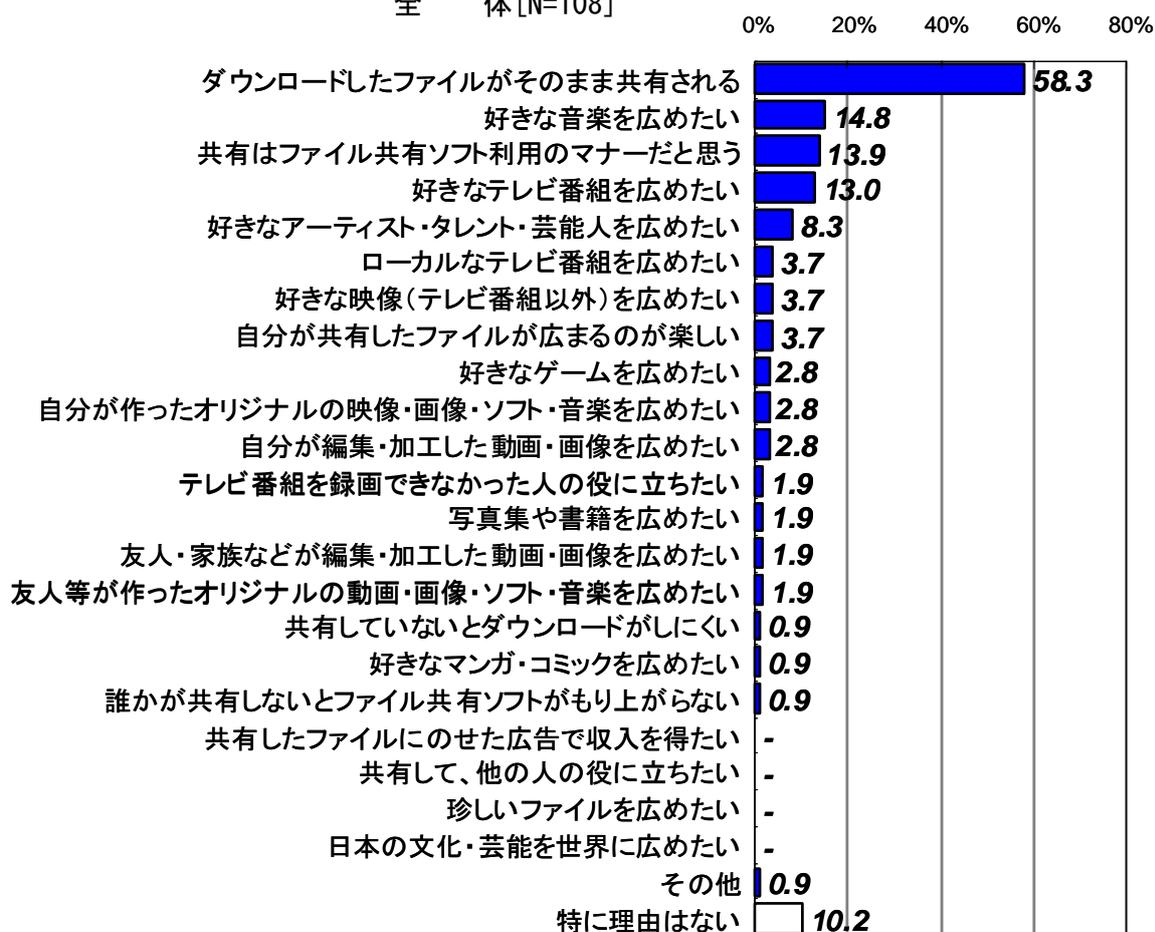
2.8 ファイル共有ソフトでアップロードする目的・理由

- ◎ アップロードする目的としては、「ダウンロードしたファイルがそのまま共有される」58.3%が圧倒的にトップ。これに続くのは1割台で「好きな音楽を広めたい」14.8%、「共有はファイル共有ソフト利用のマナーだと思う」13.9%、「好きなテレビ番組を広めたい」13.0%。
- ◎ ファイル共有ソフトへの“テレビ番組”のアップロード目的としては、上記の「好きなテレビ番組を広めたい」13.0%を除いた「ローカルなテレビ番組を広めたい」「テレビ番組を録画できなかった人の役に立ちたい」は、いずれも5%未満。

[複数回答]

N=ファイル共有ソフトでのファイルのアップロード経験者

全 体 [N=108]

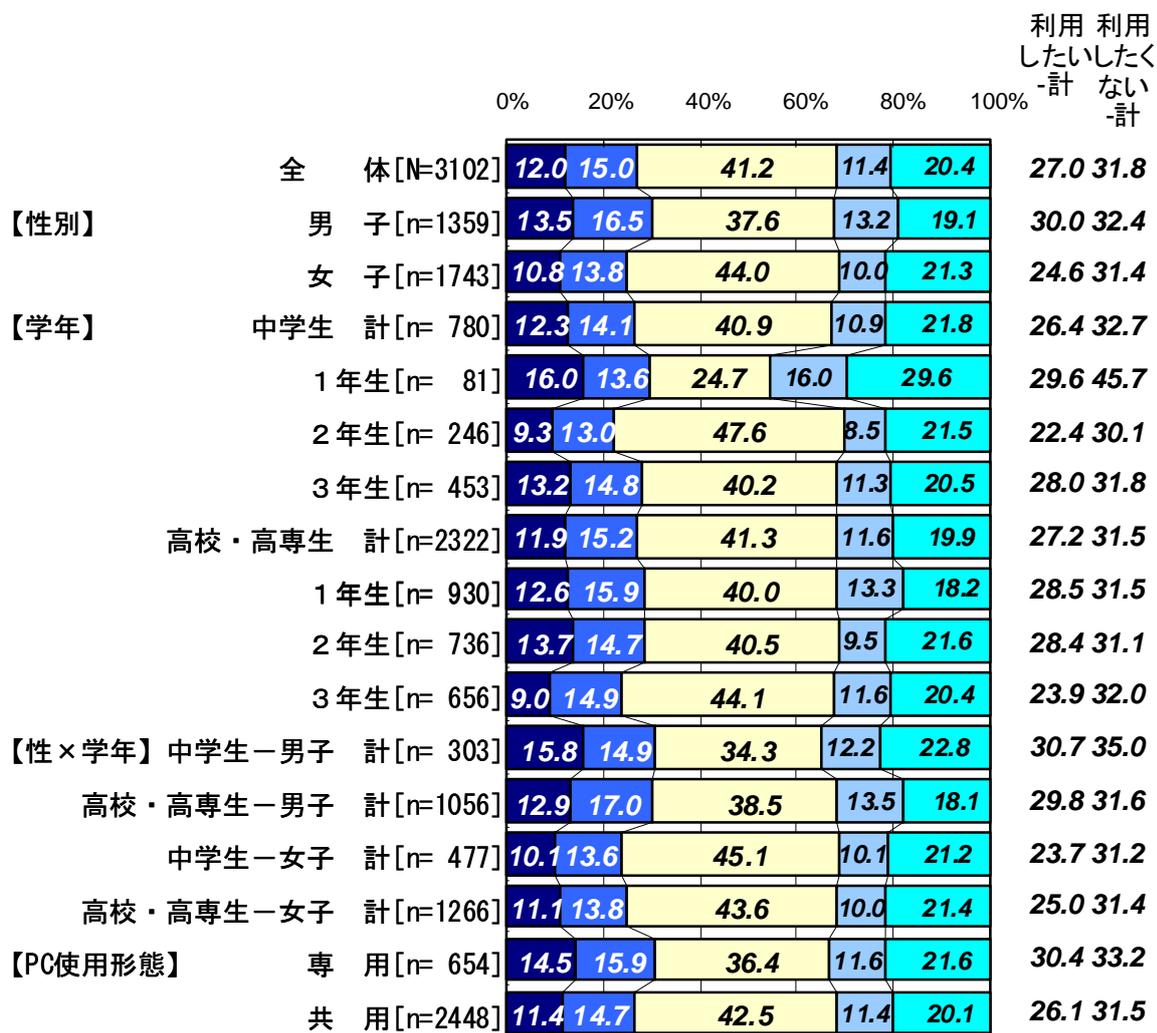


2.9 ファイル共有ソフトの今後の利用意向

◎ 「とても利用したい」は12.0%、「まあ利用したい」は15.0%と利用意向（「利用したい計」）は合わせて27.0%。一方、「利用したくない」20.4%、「あまり利用したくない」11.4%を合わせた「利用したくない計」は31.8%で、非利用意向が利用意向を上回る。ただし、「どちらともいえない」が41.2%と最大意見になっている。

- 利用意向（「利用したい計」）は、女子（24.6%）に比べて男子（30.0%）の方が高い。また、男子では利用意向（30.0%）と非利用意向（32.4%）が拮抗気味だが、女子では非利用意向（31.4%）が利用意向（24.6%）を上回る。
- 利用意向は、中学生（26.4%）と高校・高専生（27.2%）では大きな差がなく、いずれも非利用意向の方が利用意向を上回る。なお、非利用意向は中学1年生で45.7%と最も高くなっている。
- パソコン（PC）使用形態別では、共用層（26.1%）に比べて専用層（30.4%）の方が高いが、いずれも非利用意向の方が利用意向を上回る。

[単数回答] N=動画共有サイト+ファイル共有ソフト利用者（今回調査の回答者全体）



■ とても利用したい
 ■ まあ利用したい
 □ どちらともいえない
■ あまり利用したくない
 ■ 利用したくない

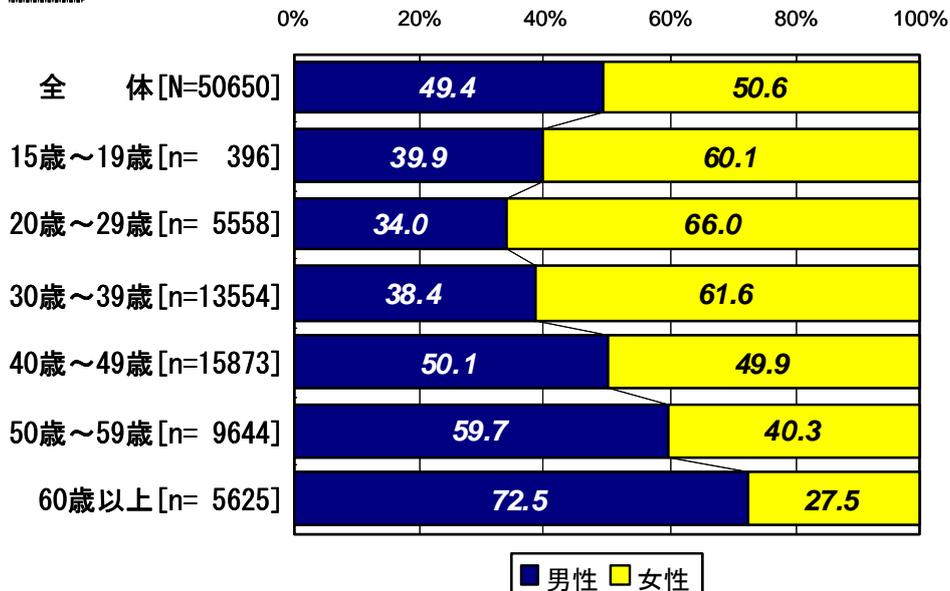
3章 事前スクリーニング調査の結果（回答者の属性）

1. 一般消費者

本調査の回答者を絞るスクリーニング段階での設問に関わる回答結果は以下のとおり。

〈スクリーニング対象者全体の属性〉

性別

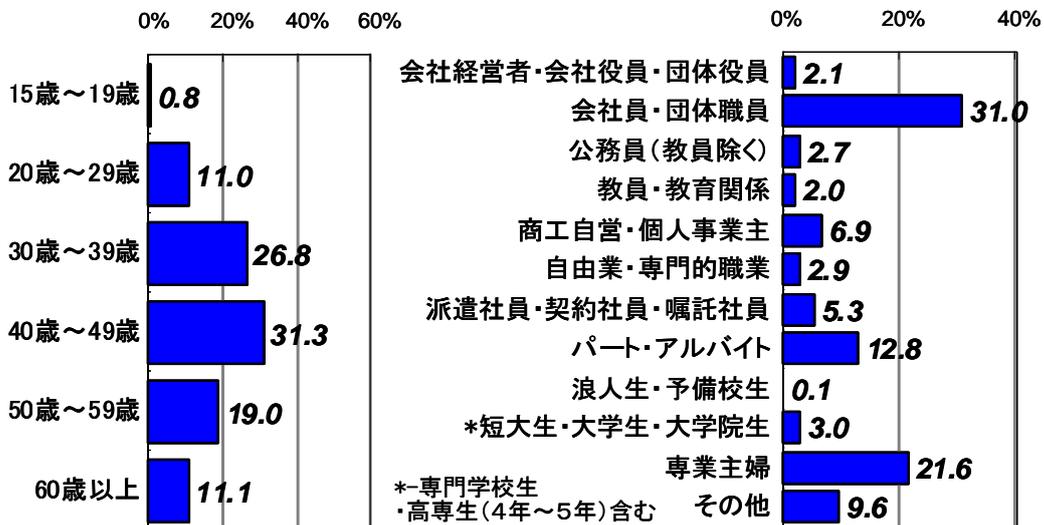


年齢

全 体 [N=50650]

職業

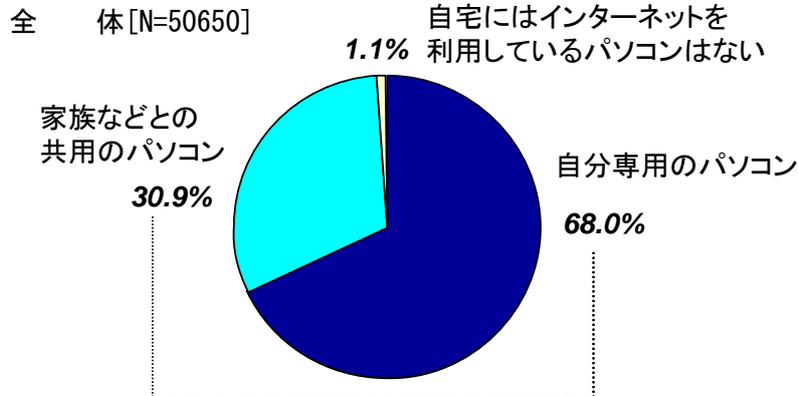
全 体 [N=50650]



〈スクリーニング設問に関する回答結果〉

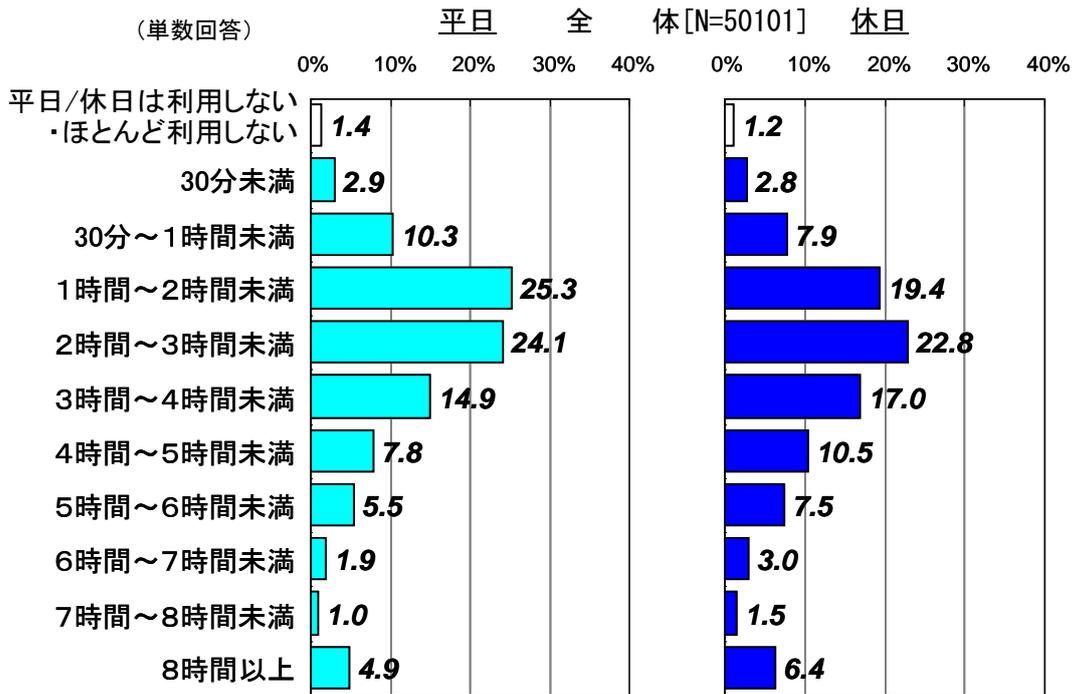
■ 自宅でのインターネット利用の状況

自宅インターネットを利用しているパソコンがあるか (単数回答)

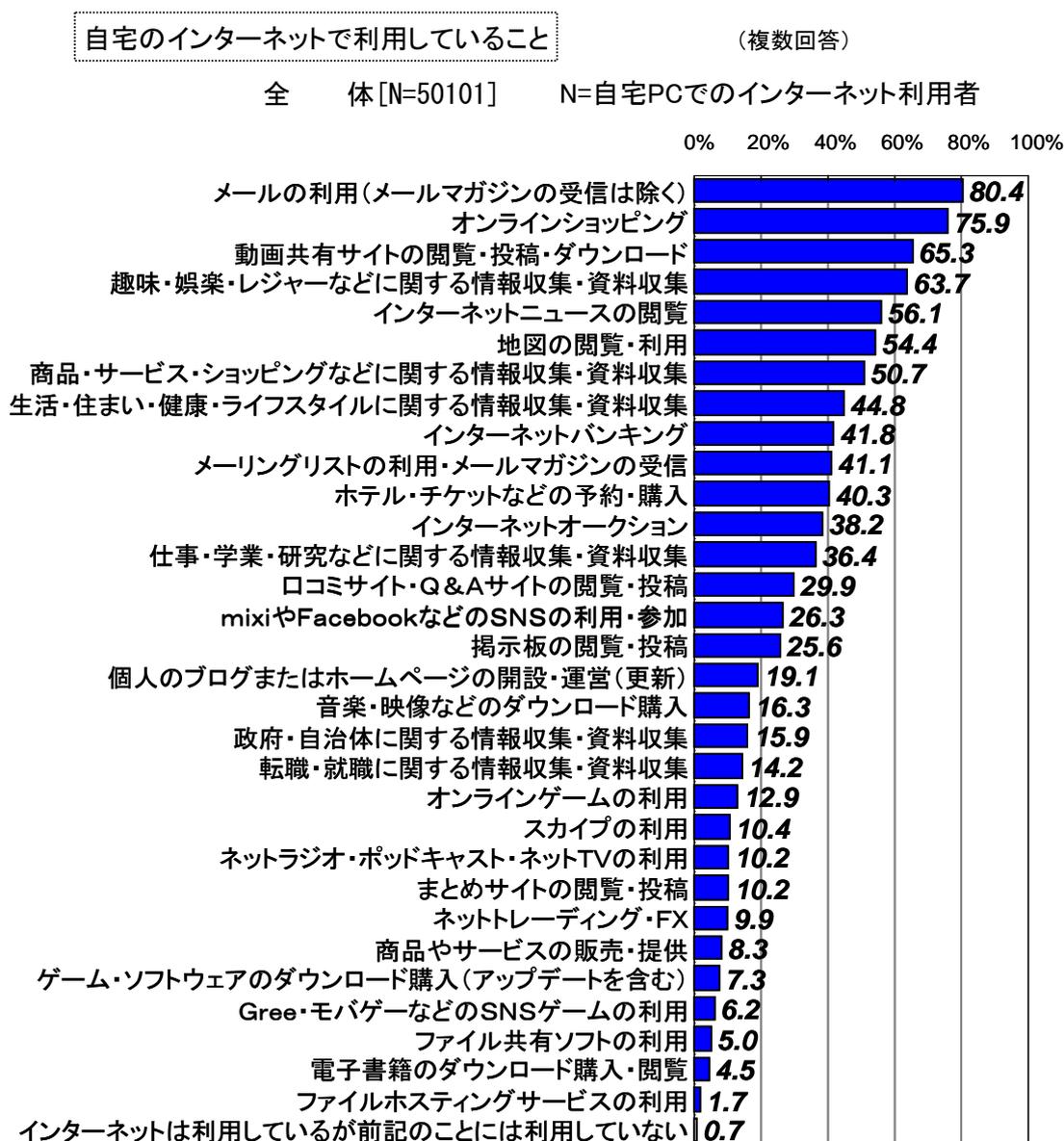


自宅のパソコンでのインターネット利用時間(/1日)

N=自宅PCでのインターネット利用者



■ 自宅でのインターネット利用の状況



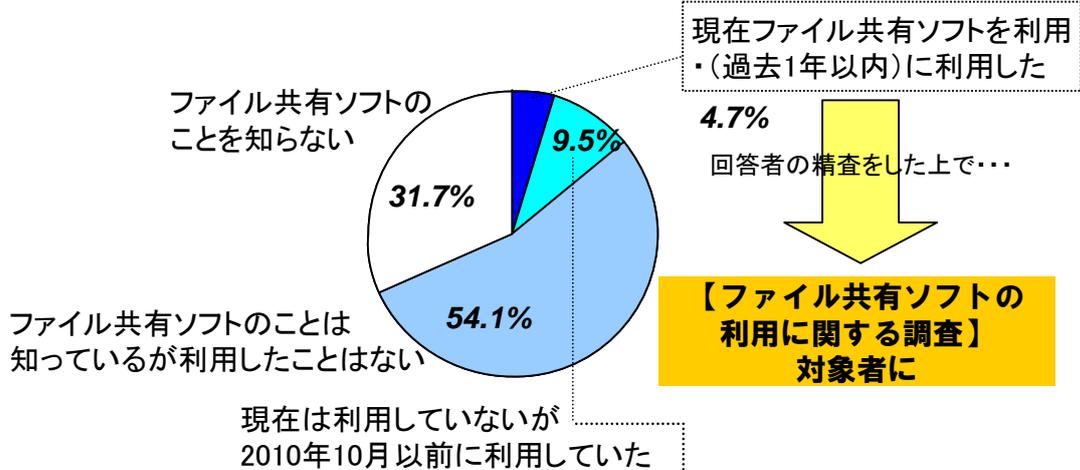
■過去1年間のファイル共有ソフトの利用状況

2010年10月以降のファイル共有ソフトの利用状況

(単数回答)

全体 [N=50101]

N=自宅PCでのインターネット利用者

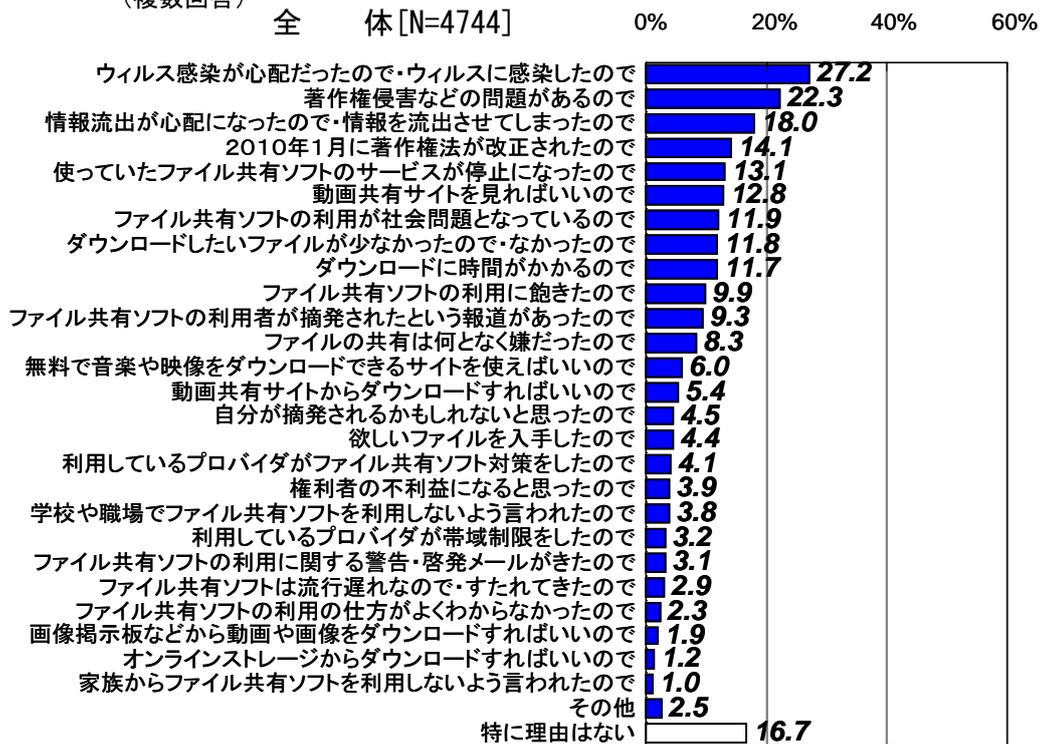


ファイル共有ソフトを利用しなくなった理由

(複数回答)

全体 [N=4744]

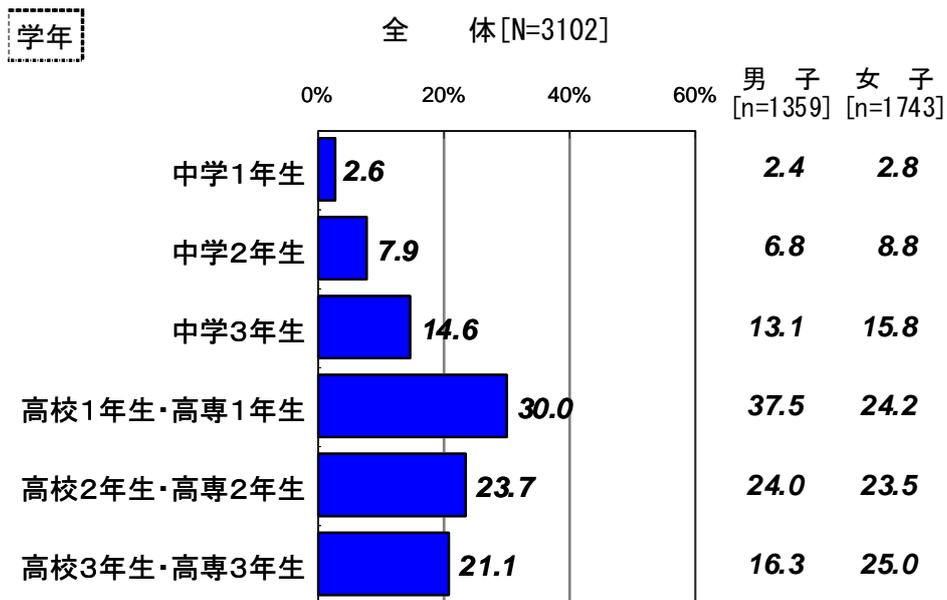
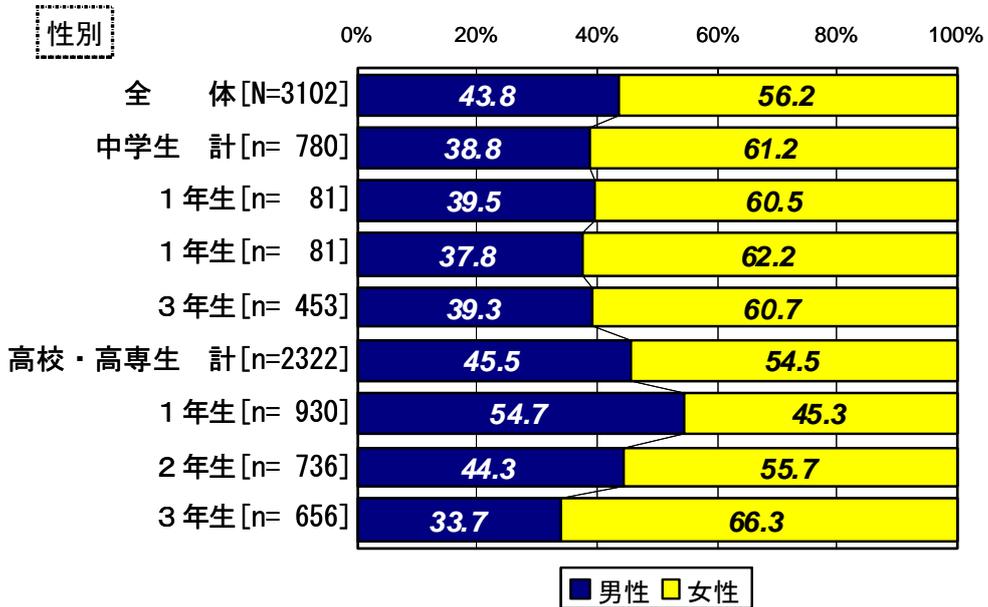
N=ファイル共有ソフトの過去利用者



2. 中学生・高校生

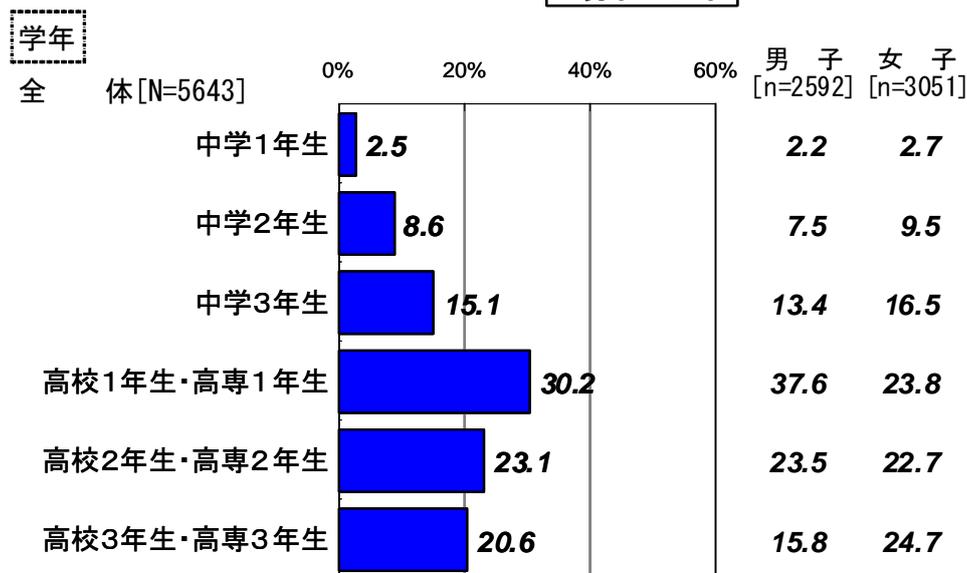
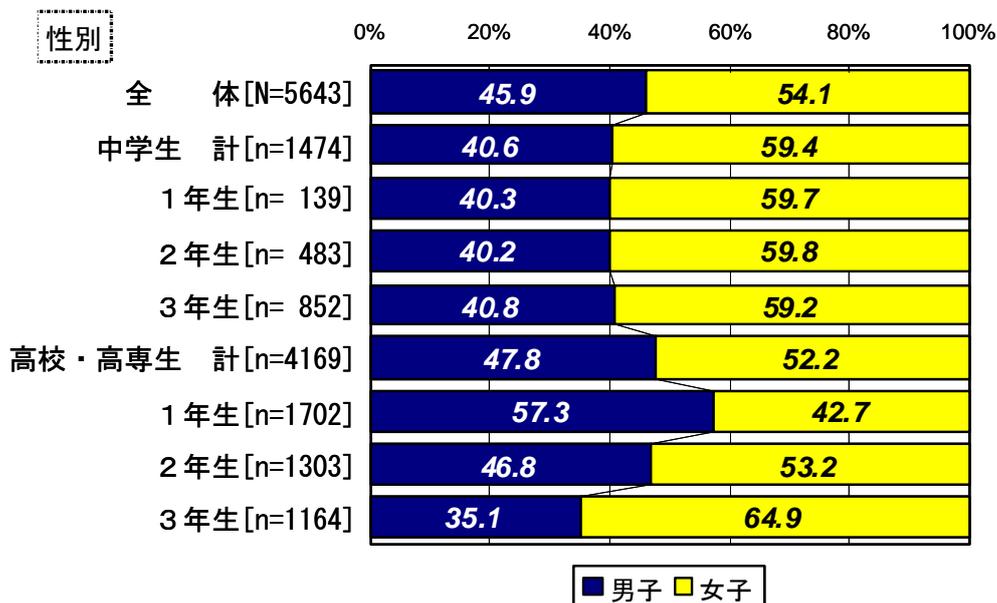
調査の回答者全体の属性は以下のとおり。

〈回答者全体の属性〉



■ 本調査の回答者を絞るスクリーニング段階での設問に関わる回答結果は以下のとおり。

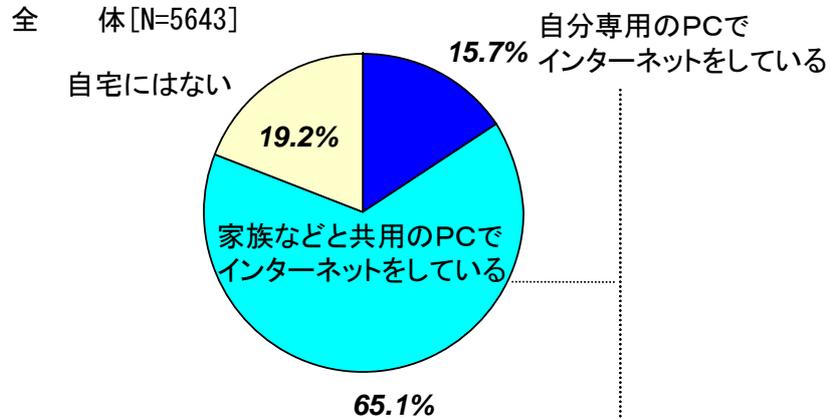
〈スクリーニング対象者全体の属性〉



〈スクリーニング設問に関する回答結果〉

■ 自宅でのインターネット利用の状況

自宅でインターネットを利用しているパソコンがあるか (単数回答)

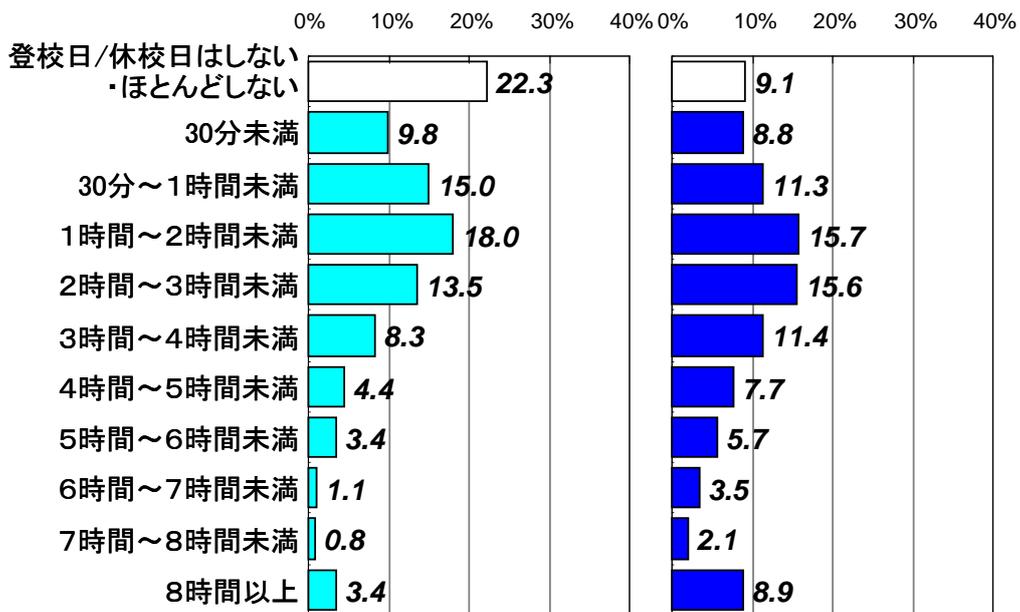


自宅のパソコンでのインターネット利用時間(/1日)

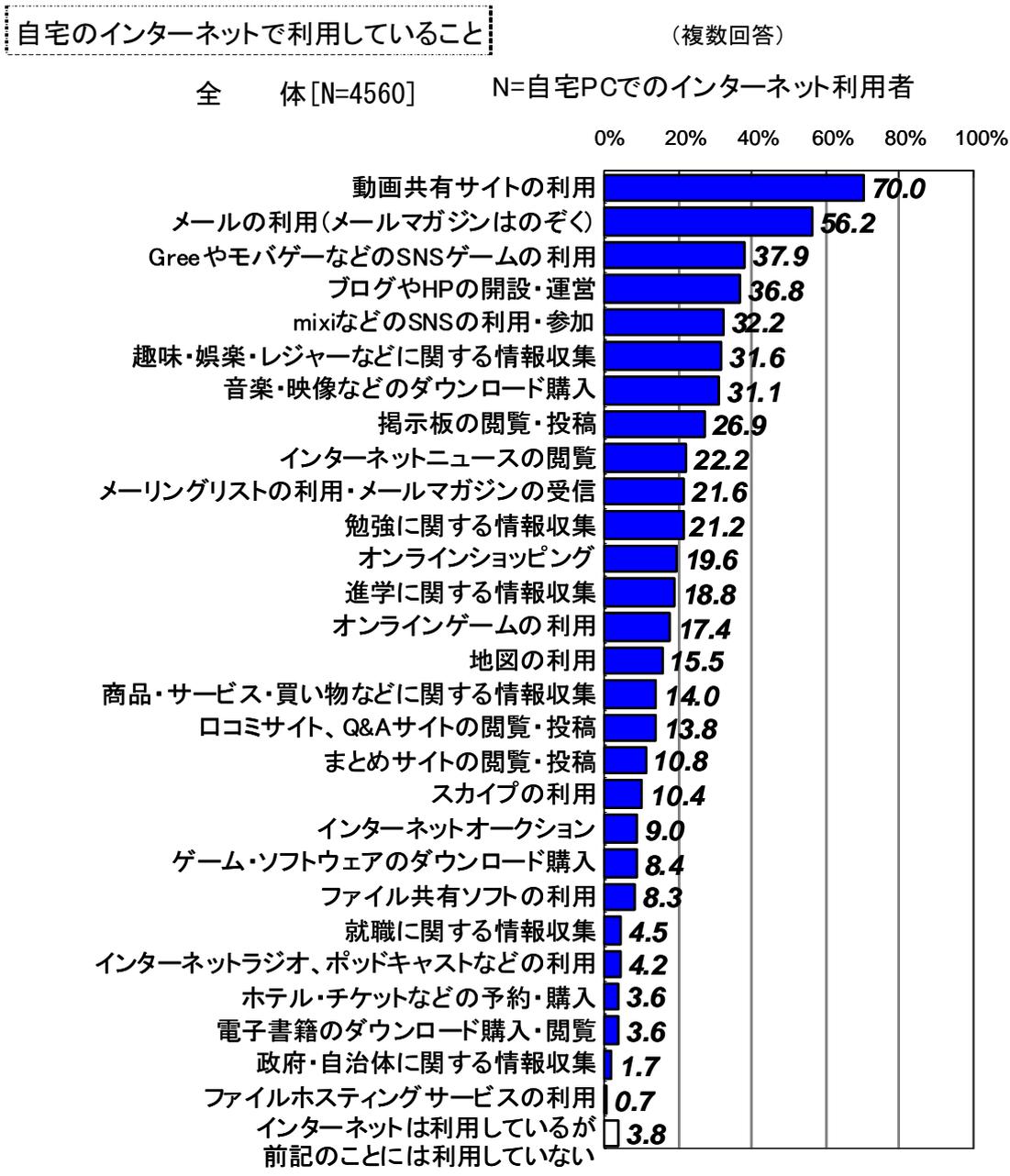
N=自宅PCでのインターネット利用者

(単数回答)

登校日 全体 [N=4560] 休校日



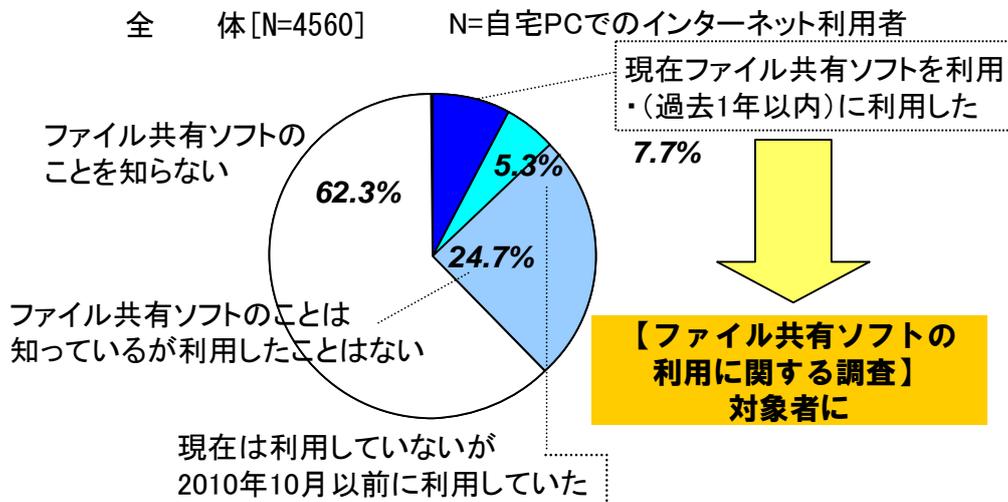
■ 自宅でのインターネット利用の状況



■ 過去1年間のファイル共有ソフトの利用状況

2010年10月以降のファイル共有ソフトの利用状況

(単数回答)



ファイル共有ソフトを利用しなくなった理由

(複数回答)

全体 [N=243]

N=ファイル共有ソフトの過去利用者

